



# 性 ~~聖~~杯転臨。

~妙な形の聖杯を回収したら、  
ウチのサーヴァント達が孕んじゃいました。~



例によつて例のごとく、  
新たに観測された微小特異点。

いつものようにレイシフトした  
カルデアのマスターと、  
頼れる英霊達の活躍によつて  
無事修正された。

のだが





……何コレ



えつと……これは聖杯……  
なんででしょうか？

ホ・ワッ

んん、  
今回の特異点を形成していた  
魔力リソース……

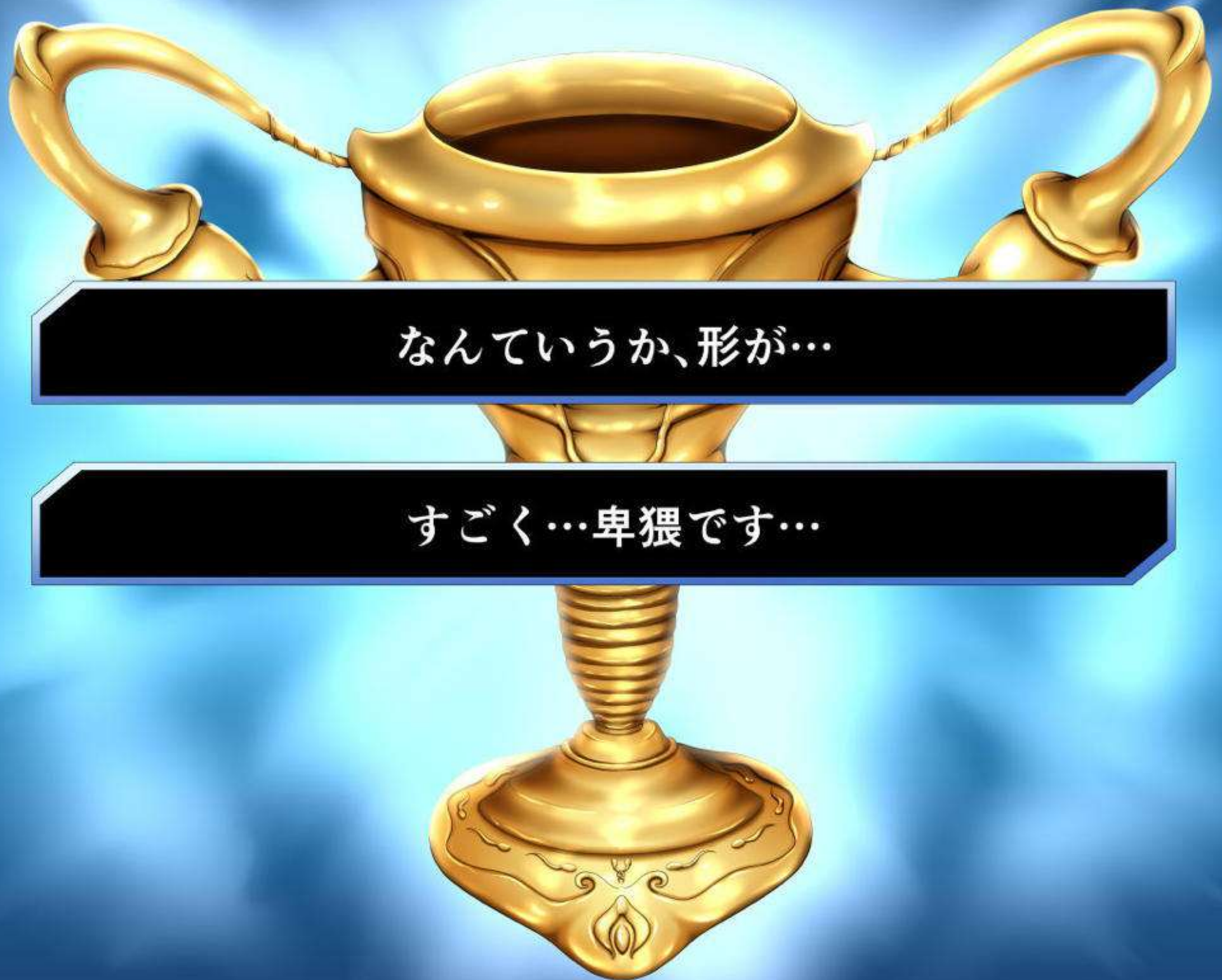
で、間違いなさそうだが……  
いやはや、これは何とも

ホ・ワッ

ホ・ワッ

ホ・ワッ





なんていうか、形が…

すごく…卑猥です…

せ、先輩……っ!?

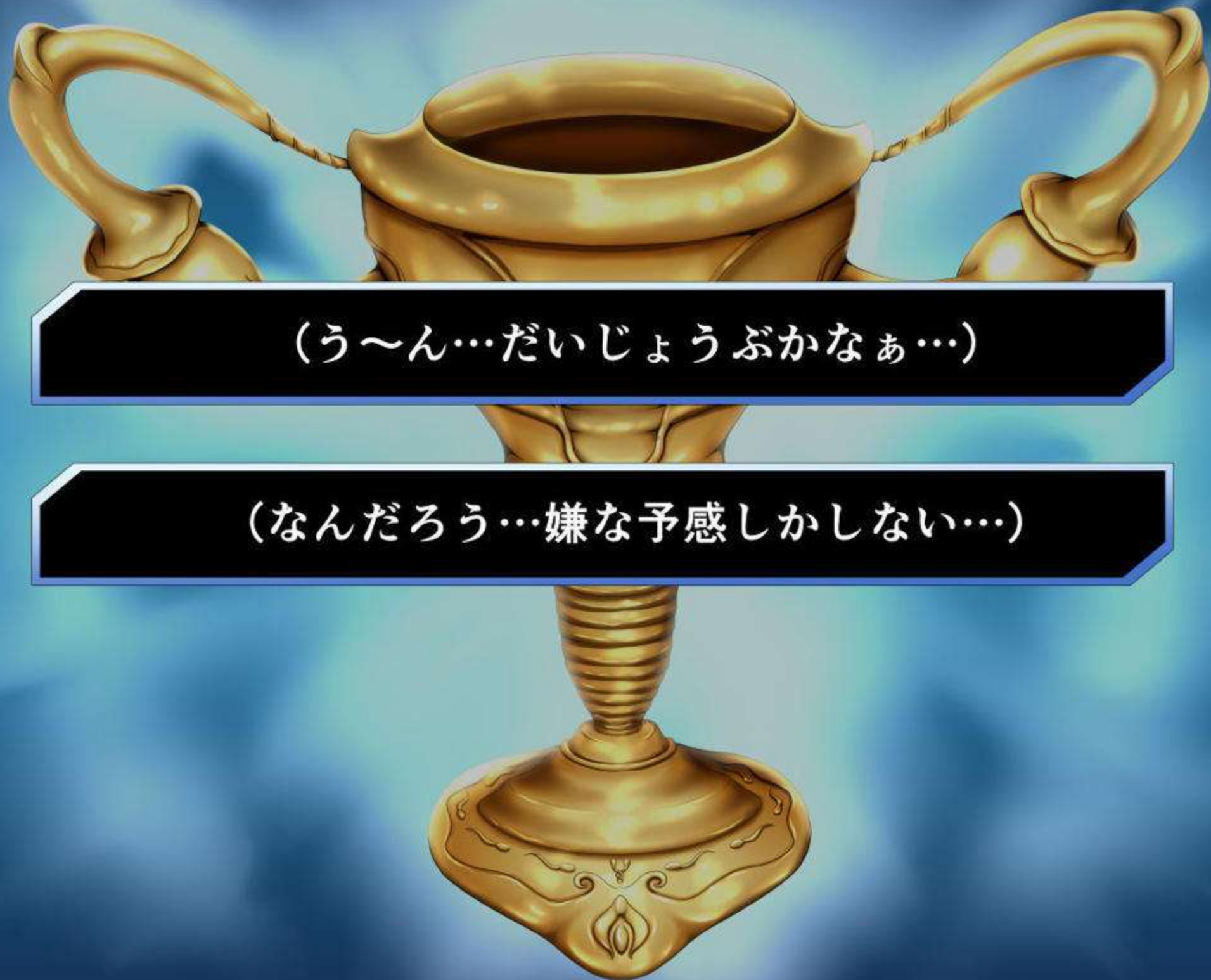
へのへの！  
まあたしかに妙な形をしてはいるが、  
今のカルデアにとつては  
貴重なリソースだからね。



ま、詳細な分析は  
あとできちんと行なうとして…  
そろそろ特異点も限界だ、  
ただちに帰還してくれたまえ

りよ、了解しました！  
聖杯(?)、回収します！





(う～ん…だいじょうぶかなあ…)

(なんだろう…嫌な予感しかしない…)

ふうむ

見た目は妙ちくりんだが、  
含有する魔力の量や反応は  
間違いないく聖杯のソレだね。

というか、

いつものより魔力量も  
純度も高品質だ。


デザインに関しても  
うむ！

一見ふざけてはいるが、  
これはこれで  
生命の神秘を感じさせる  
中々のモノじゃないか！



カ

クゥ...

A character with long, flowing purple hair and a blue and red dress with gold accents is holding a large, ornate golden chalice. The character has a slight smile and is looking down at the chalice. The background consists of a grid of windows with a warm, yellowish light.

いや見た目が怪しい時点でヤバくないですか？

なるほど流石は天才の感性…まったくわからん

うんうん、  
まあ当然の感想だ！  
なにしろ私は  
天才だからネ☆

…まあたしかに、  
高品質とは言ったものの、  
この魔力には  
なにかある種の…  
指向性<sup>①</sup>のような  
ものを感じるね。

ふうむ…少なくとも、  
害意や敵意といった  
物騒なモノでは  
ないようだが、  
なるほど、これは…

これまで集めてきた聖杯が  
持っていたような、  
靈基<sup>②</sup>に与える成長の方向性<sup>③</sup>  
が……





.....ダヴィンチちゃん?

あ

靈基…再臨…

そう…か…これは…

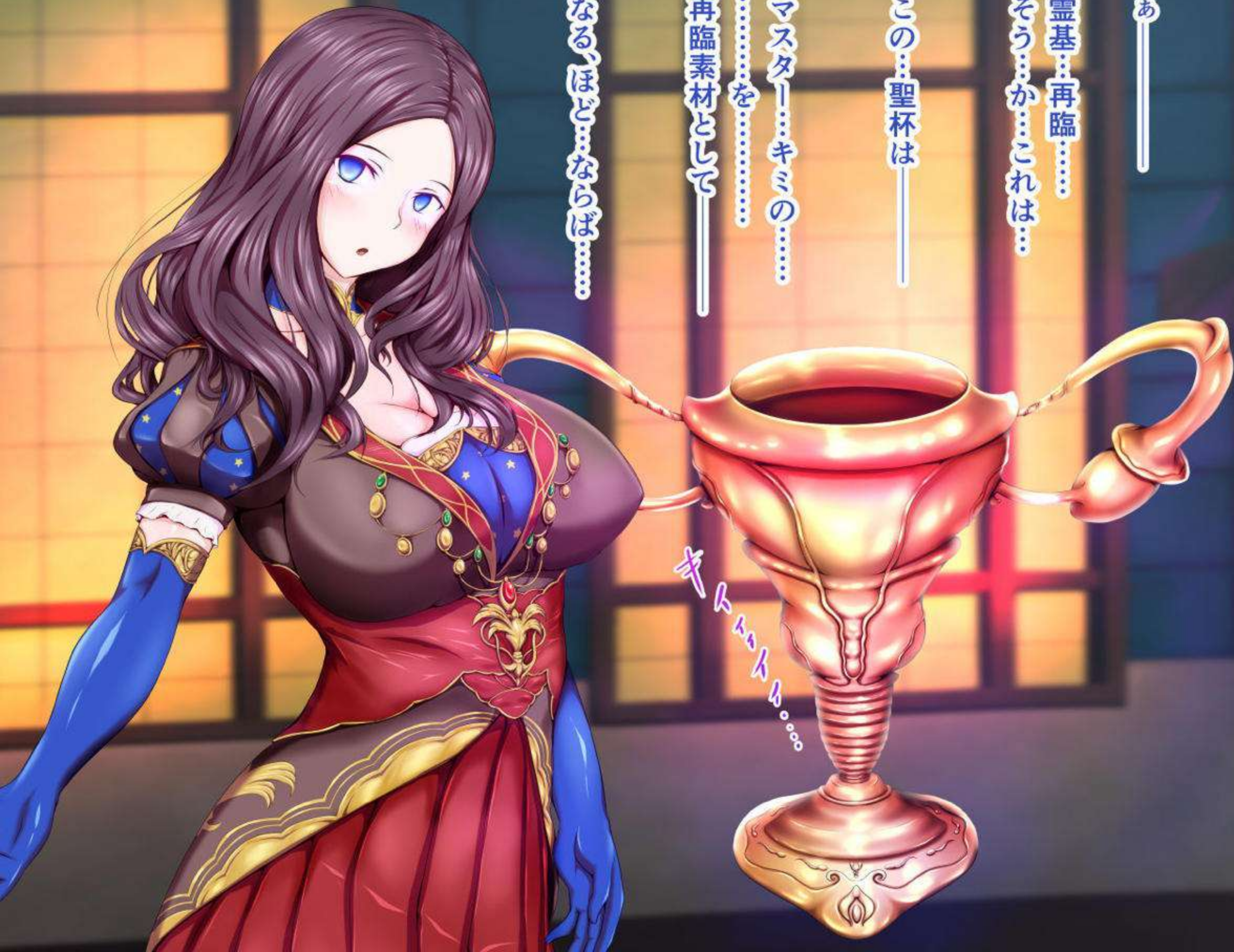
この…聖杯は

マスター…キミの…

…を…

再臨素材として

なる…ほど…ならば…



キーン

カッ

おわあ!?

カッ

タッ

あいたた、イキナリ何を…っつて、  
ダヴィンチちゃん!? 服! 服!

んっ…すまない…っ  
だが…

ドキ…

ドキ…

ほむ♡

ほむ♡

っ  
っ  
っ  
っ  
っ

どうやら…自分でも  
抑えが効かないんだ…っ  
今はただ、キミの…  
キミの精液が必要だから…

せっ!? せせせ  
せせきつて…!?









うう……いっでいっ  
射精る……っ!!

んっ♡

あ♡

×××××  
オカだっし

セックス♡

ビッパッ

ビッパッ

ジュッ

ジュッ

ビッパッ

ジュッ

ビッパッ

ビッパッ

ジュッ

あ...っ...う...う...っ...

あ...っ♡はあ♡

あつ...すご...

ドロドロ入ってくる...♡

あ...っ♡

あ...っ♡

はあ...は...っ

ん...でも私はなんで...

マスター君とこんな...

あれ...??

はっ...はっ...

ダヴィンチちゃん...

なんか俺も...

~~~~~



ふう…ふう…  
だ…ダヴィンチちゃん…

なっ!?  
えっ、ちよ…おいおいおい、  
ちよっと待ちたまえ!!

ぐわ…

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

はあ…つうらう…つ  
まだ…つあんなんじや  
物足りなくて…つ

いやいやマズいって!!  
ああいや、そもそも  
発端は私なんだが…  
さつきは自分でも  
ワケが解らなくて…  
って!!  
ちよ、本気かい!?  
やつ、まつ…

んん…くう…っ!!

ひっ!?んああ…っ  
ま、また…ぺ…ぺ…ペニス  
私の膣内へ…

フッ…

ググ…

ビクッ

ビクッ

あゝ

ビクッ

ちよっ

ビクッ

んん

きゃ

ビクッ

あああああ…っ  
な、なかがビクビク  
うねって…っ  
コレ気持ちよすぎるっ

んっ♡あう…っ  
お、落ち着きたまえ!!  
くそっ、やっぱりこれは  
あの聖杯のせい…  
に決まってるよなあ、  
どう考えてもっ!!

はっ...はっ...!!  
ダヴィンチちゃん...  
ダヴィンチちゃん...!!

くぅ♡んっ♡あっ♡  
(まいった...妙な事になっ  
てしまった...)  
何がマズイって、  
この快楽にぜんっぜん  
抗える気がしない...っ!

んっ♡  
んっ♡

んっ♡ふぁ...あんっ♡  
(汗闊すぎる...いや、  
見るからに怪しいあの外見  
私だってそれなりに注意を  
払っていたんだ...それなのに  
こうもあっさり...ああ)

ダヴィンチちゃんの...  
膣内が気持ちよすぎて  
あう...ま、また...っ

んっ♡



ふっ……!!  
おあああああああッ!!

んっ♡  
ビクッ♡  
びくっ♡

ビクッ  
ユ

びくっ  
びくっ

ル  
ル  
ル

ギクッ

ビクッ

あっ♡  
あああああああ♡  
あああああああ♡  
あああああああ♡

ギクッ



はあ……はっあ……っ  
……あ

あ……ああ……♡  
（万能の天才……  
それがこの様なんで、  
冗談じゃない……）

ビクッ

ゾク

トク

あ……

は……

ビクッ

ゾク

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ズルズル……  
ズルズル……

んっ♡ふあ……あんっ♡  
（しかし、あの聖杯が持つ  
魔力の指向性……靈基に  
及ぼす影響が……  
アレから流れ込んできた  
イメージどおりならば、  
アレはおそらく……）





（サーヴァントの霊基ですら、  
限界を超えて再臨させてしまう…  
そういう願望機なんだろう…）

A 3D-rendered scene of a hospital room. In the foreground, a bed with white sheets and a light blue blanket is visible. In the background, a white door is set into a light blue wall. The lighting is soft and even. A black speech bubble with a blue border is positioned in the center of the frame.

ふう…

ダヴィンチちゃんとの事があった後  
元凶である例の聖杯は  
忽然と姿を消した。

——我々に効果を与えた影響で消滅した……  
ってワケでも無さそうだね。

詳細な場所までは特定出来ないが、  
カルデア内部に潜んでいると見て間違いない。  
手早く見つけてしまおうか。



…ん？他の皆に協力を仰がないのかって？

い、いや…だってほら、その…  
あの聖杯の事情を説明したら、  
キミとの事まで知られかねないだろう！

カクッ…カクッ

それはちよつと…  
お、お互い、ばつが悪かろう！



大変な事になったな…

たいへんに役得だったな…

——お互いあの事は不可抗力として

「無かったことにしよう！」

という方向で一致した。

そういうことなので、

なるたけおおっぴらにせず、

消えた聖杯の行方を

追いたいトコロなのであった。

マイルームにて、

探索の準備を整えつつ

悶々と思り返す。

トラブルに見舞われたとはいえ、

人類史に残る万能の天才が作り上げた

黄金律の身体と交わった事…

無かったことに…とはいったが、

到底意識せずにはいられなかった。

…あの聖杯を見つけたら。

あるいはもう一度、ダヴィンチちゃん…

今度はもっと深く、濃密なセツクスが出来」

ま・す・た・あ♡



ス  
ウ  
ッ  
♡



うひゃあ!?





うふふふふ…

もお、ますたあつたら♡

そんなに怯えなくても…別に

焼いて食べたりはしませんよ？

それに、今はとっても気分がいいんです。

ええ、ええ……

ますたあ、

安珍様の生まれ変わりである

貴方様と出会い、強い絆を結び…

そして、今宵貴方様との愛を

もっと深めることの出来るきっかけを、

こうして手に入れたのですから…ふふっ





…っ！それは…あの聖杯———！



ふふふふふ…

はしたないとは思いつつも…

わたくし、一部始終を

拝見させていただけました。

そして聖杯がどのような

効果を持つのか、という事も…

ふふっ、ご安心くださいませ♡

ダヴィンチさんとの事は  
べつに怒ってなんかいませんとも…  
英雄色を好む、などといえますし、  
ましてやますたあは人理を  
お救いになった程の方…  
多少他の女性と関係を持つことも、  
致し方ありません。

……わたくしを、一番に愛してさえくれるなら。



さあ、ますたあ。

わたくしから……  
逃げないでくださいまし



あ  
きよ…ひ…

ふふ…うふふふ…  
ああ、ますたあ…♡

このような日が訪れること…  
待ち焦がれておりました♡

す

す

いっ♡

ハァッ…♡

♡♡♡



(ああ…熱くて…  
甘い香りがして…  
クラクラする

ああ…ますたあ、見えますか…?  
わたくしのここ…  
貴方様のモノを迎え入れたくて…  
こんなになってしまってます…っ

ほんとうは…わたくしも、  
火がついてしまうくらいに  
はずかしいのです…  
でも…

(え……)

今ここに与えられた、かりそめの生で…  
貴方様とひとつになれるなら…  
結ばれるなら…っ  
燃え尽きてしまってもいい…っ!!





あはれ...ひる...)

ん...っ  
痛っ

ああ...ますたあの...  
挿入っってくるっ♡

ビクッ♡

ビクッ♡

ビクッ♡

ビクッ♡

ビクッ♡

んっ♡ああ、ますたあ…♡  
ふふ、そんな困った顔を  
しないでくださいまし…♡

クスッ…♡んん…♡  
大丈夫、何も怖いことなど  
ありませんとも…  
どうかわたくしに  
身を委ねてください…っ♡

あ…清姫…っ





ふふっ……うふふふふふ……っ  
んっ♡わたくし今……  
ますたあと繋がっている……  
ああ、嬉しい……うれしい……っ  
うれしいいうれしいいうれしい  
うれしいいうれしいいうれしい  
うれしいいうれしいいうれしい  
うれしい

っ!!

ん……

ふっ♡

ふふふ

ドキドキ♡

ドキドキ♡

んんん♡

んんん♡

んんん♡

んんん♡



……ふふ、ふふふふふっ♡  
今宵の清姫は……どこまでも  
愛に淫れること厭いませぬ……  
さあますたあ、どうかご照覧あれ……♡

う……ああ……



んっ♡ああああああ♡♡♡  
これが殿方の…ますたあの…っ♡  
んっ…はあ…んっ♡…あっ♡

はっ…あっ…  
清姫…っ

ああ♡いいっ♡ますたあ…っ♡  
どうですか…っ♡  
わたくしのナカは…っ♡



ら...き  
き...き

あ...♡はあ...♡♡♡  
うれっ...うれしい...♡♡♡  
きよひめは...んっ...はあ...♡♡  
うれしゅうございませす...♡  
ますたあ♡♡  
ん...♡...あ♡

貴方様が...んっ♡  
嘘偽りなく悦んで下さるのが  
伝わってくるっ♡♡♡  
ああ...っ♡いい...♡

しゅ  
んっ



清姫…ああ…  
可愛いよ清姫…っ

っ!?あ………♡♡♡

あっ…はわ………♡♡♡  
まっまままますたあ今なんて!?

ああ~~~~!!きよひー  
可愛いよきよひー!!

はっ♡

はっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ…はっ♡  
あっ…はっ♡  
あっ…はっ♡



うっ、  
射精する……っ

っ!? あ……っ♡♡♡

まつ……

ますたあ……っ♡♡♡

今出されたら

わたくし……っ♡

ん……っ♡♡♡

いっ  
っ♡♡

ビッ  
ッ♡

ビッ  
ッ♡

と”

ウ”

っ”

う”  
う”  
う”

い  
っ♡  
っ♡  
っ♡  
っ♡  
っ♡  
っ♡  
っ♡  
っ♡



ははっ  
はっ……あ……

はあ……♡んっ♡♡

はっ♡

びびっ♡

びびっ♡

びびっ♡

ぶっ……

びびっ♡

びびっ♡

びびっ♡

はっ♡

はっ♡

まはっ♡

あ……♡♡

ますたあの……♡♡

びゅーびゅーでてる……♡

ああ、あったかい……♡♡



(あ)  
また…やってしまった…)

うふふふふ…  
貴方様の精液が  
こんなにいっぱい…

うれしいです、ますたあ…♡  
これはもう紛れもなく相思相愛…  
ふふふふ、これでわたくし達は  
夫婦の関係と言ってよいのでは…?

で…ですよねー









これは…マズイ……

やはりというかなんというか、

清姫との事があった後、またも聖杯は消えていた

え？

聖杯を手にしたとき…ですか？

ええと…たしかにわたくしは

貴方様とダヴィンチさんの事を

見てはいましたが、

そのときに持ち出したという

わけではないのです……



その場を離れた後、

しばらくして…

ますたあの事を

思い煩っておりますら、

気付いたら手元に聖杯が…

とのことだった

ふうん…

つまり聖杯自体が持ち主を定めて…

あるいは聖杯を欲する相手を

探して移動しているかもしれない、

ということか…

こいつはまた厄介だね

つまり、聖杯は既に次の持ち主の手に  
渡っているかもしれないのだ

清姫はともかく、

ダヴィンチちゃんの時のように

聖杯は強制力を以って

行為に及ばせることができる

だとすれば、また次の誰かと

あんなコトが出来ちゃう……

もとい、あんなコトが

起こってしまうかもしれない

「あら…マスター？どうかなさいましたか？」

A character with long, straight purple hair and purple eyes is shown from the chest up. She is wearing a purple high-collared dress with a dark purple sash. She has a slight smile and is looking towards the viewer. The background is a futuristic, teal-colored environment with curved walls and a large, glowing window. Two black speech bubbles with blue borders are overlaid on the image, containing Japanese text.


あ、頼光さん

あ、頼光ママ！

ふふっ…何かお悩み事ですか？  
まあまあ、顔にこんなにも  
疲れが出ておりますよ？  
この私に出来ることならば、  
なんなりとお力添えをして  
差し上げますよ



ええ、ええ、  
遠慮などはいりません…  
困っている我が子を助けるのは  
母として当然のつとめ…  
まずは疲れを癒してから  
ゆっくりとお話を伺いましょう  
ふふふ…ということ、  
私の部屋へいらつしやいな…



ありがとうございます、頼光さん！

……でもなんか、この流れって

やっぱりか~~~~!!

ふふふ...

どうかしましたか？

しとねを共にして

溜まった疲れを

癒してさしあげる...

母として当然の事では？

んんんんんん

はー

はー

我が子(?)の前で  
股間を広げて  
誘惑するのは、一般的に  
母のやることでは  
無いと思います

あら...あらあら...?  
言われてみればたしかに...



ぐい...

ええと、私はたしか...  
杯のようなモノが迷い込んできて、  
それを手にした途端に  
マスターを探さねばならない  
ような気がして.....

うん、聖杯なら  
仕方が無いよネ

あら...? あらあら...?  
マスター? あの...その...  
どうして私の脚をそのように  
掴んでいるのです...?

そう言う頼光さんだって、  
こんなにいやらしく  
おまんこ開いてるじゃ  
ないですか

え...と...これはその...  
身体が疼いて...  
手が勝手に.....

むい...♡

げ...♡





えいつぐい

あっ♡

ま、マスター!?

あ..はあ.....っ♡

は、挿入っってくるっ♡

んっ♡

いけませんっ♡

こんなこと.....♡

も♡

も♡

も♡

も♡

いけない...ことなのに...っ

あっ...イイ...っ♡

ダメなのに...私...っ

求めてしまっている...っ♡

はあ...はあ...っ

頼光さん、すごいよ...

ちんこ飲み込まれる

みたいに入っっちゃった

Vavao

ビクッ♡

ビクッ♡

Vavao

ぐいっ♡

ズリ

ズリ

ビクッ♡

やあ♡いけません...っ  
そんな...いわないでえ♡

誘い込んだのは  
頼光さんの方でしよう!?  
(まあ聖杯のせいだけど)

んあっ♡♡それはッ♡  
杯を手にしてからっ♡  
身体が火照ってえ♡  
頭がフワフワして…ッ♡  
マスターの事を  
考えたら…こんな…っ♡  
こんなことに♡

はっ…はっ…!!  
だいたい…っ♡  
頼光さんは普段から  
おっぱい強調した  
裸よりいやらしい  
恰好して…!!  
誘ってるんでしょ!!

やあ♡んっ♡♡  
そん…なっ♡  
んっ…♡あれは由緒ある  
源氏の戦装束でえ…っ♡  
あっ♡あっ♡あっ♡♡

ズキッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ズキッ♡

ズキッ♡

ズッ♡

ズキッ♡

ズッ♡

ズッ♡



うっ…  
射精る射精る…っ

あーっ  
ビーン♡

あーっ  
んはあなち  
アキアイン♡  
グ

ビーン♡

ん

えっ  
うっ

うっ

ビーン♡



ふう…ふう…  
あの頼光さんに  
思いっきり中出し…

はあ…はあ…♡んっ♡  
（こんな…我が子のように  
思っているマスターに  
言葉で攻められて…  
あまつさえ…気を  
遣ってしまふなんて…）

あぁ…汗と精液で  
べとべとだ…  
お互いキレイに  
洗い流さないとですね

ん…♡ふえ…♡  
あらい…ながす…？



あっ♡はあん♡  
こんなところでまで…♡  
んっ♡いけません…っ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

そんなこと言っで  
頼光さんだって、  
気持ちいいでしょ？

それは…んっ♡あぁ、もう♡  
マスターったら…  
いけない子ですな…っ



んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

よっー！

ああ♡んっ♡はあ……♡  
あっ♡だめっ♡♡イイツ♡

あー♡

あー♡

はっ♡

頼光さんだっって…  
んっ…  
いけないママだ…っ

はあ…♡んっ♡そっ♡  
そんな…♡こと…♡んっ♡  
んああ♡ああ♡♡♡

ぶっ♡

ぶっ♡

ハッ♡

しっ♡

しっ♡

ハッ♡

ハッ♡



んっ♡はあ……んっ♡  
そう……っ♡私……あんっ♡  
ずっとマスターと……  
こうしたかったのですね……♡

ふう……っ♡  
母だなんだと  
言い繕いながら……あっ♡  
あなたに肉の快楽を  
求めていたのかも……  
んんっ♡  
ああ、マスター……  
こんな浅ましい女を  
赦して下さい……っ♡

ふっ……くう……っ  
ゆ、赦すも何も……っ  
そんな頼光さんが……  
俺は……っ







はあ…はっ♡  
あっ♡ああ…♡  
あつい…マスターの  
せいえき…っ♡

ゾクゾク

んっ♡はあ…っ♡  
マスター…あなたが…  
私を母に…ふふ…

ふふっ、ふふふ…  
ええ、ええ、あらためて  
よろしくお願いしますね、  
マスター♡

……は、はい

ヨロシクオネガイシマス…







日頃の欲求不満が爆発してしまった…

ありがとう、聖杯ありがとう…

うふふ…♡  
ええ、ええ、モチロンこの事は  
内密にさせていたいただきますとも……  
下手に広まってしまうて…  
虫が寄って来ないとも限りませんしね  
尤も、そのような事があれば  
私が丹念に潰して  
ご覧に入れますが…  
ふふ…ふふふふつ



え？杯の行方…ですか？  
さあ…そういわれてみれば、  
手元に現れたことは  
何となく覚えていっているのですが、  
その後の事は霞が掛かったようにおぼろげで…  
よよよ…お力になれず、申し訳ありません…  
え？そんなことはない？  
気持ちよかった？  
あらあら、ふふ…マスター…ったら…♡

— なんだか本来の目的が  
どうでもよくなってきた……  
というかももういつそ  
このまままで良い気がしてきた

おいおいおい！  
まあたしかにキミも  
健全で精力旺盛な若者なんだ、  
気持ちにはわからないでも無いけど……

まさか、カルデア内の  
全女性サーヴァントと肉体関係にでも  
なるつもりかい？  
フェルグスもビックリだよ！

それに、あの聖杯の性能が単なる魅了チヤームの域に  
止まるモノとも限らないんだ。  
事態が悪化する可能性がある以上、  
このまま野放しなんてことはありえない、いいね？

通信機越しにダヴィンチちゃんから釘を刺されてしまった。  
たしかにこのままいけば、今まで築いて来た  
サーヴァントとの関係がどうなるか分かったものではない。  
その意味では人理修復に関わる事態とも言えなくは無いか……  
つと——

「あ……マスター——」



あ、静謐ちゃん

おおう、ハサンちゃん

どうかされましたか？  
なにやら今日は忙しくカルデア中を  
駆け回っていたご様子……

なにか探し物でありましたら、  
私もお力になれるかもしれません。  
私に触れてくれる貴方の為ならば、  
是非とも手伝わせていただきたい……





通称『寢床に勝手に入り込んでくる』トリオ……

『溶岩水泳部』第三の刺客…



ま、マスター!?!  
ど、どうされましたか……!?!

ビクッ

って、ああ!!  
なんだか目が据わってる……っ





性杯使用未遂容疑で逮捕する！かくほお！

ガサ入れだ！部屋までご同行願おう！！



えっ!?あつ.....えっ?  
ちよっちよつとまつ.....ええ〜!?

リ  
し  
ッ

ええつと...!!その...  
そんなに手を引つはられては...  
だ、大胆というかその...心の準備というか...

ッ!!ではなく!!  
どこへ行かれるのですか?

え?私の部屋に探し物が?

な、なるほど...

そういうことでしたら  
構わないのですが...

タッ

タッ

タッ

ウ  
イ  
イ  
イ  
...  
ン

さあどうぞ、お入りくだ  
きやあつ!?

ガッ

あいたたたた……  
何かに踏いて……  
これは…聖杯……？  
なんだか光って……

……

んっ♡あれ……  
ふ、服が……  
あ…ま、マスター、  
これは……  
そのっ……

わあ……♡

んっ

んっ

んっ

(……んっ)



おおおおおおお!!

ひゃあッ!?  
ま、マスター!?

モゴツ...!!  
ムゴゴツフゴゴオ!!  
(もう...!!)  
我慢ならねえ!!

クアアアア...

ビッ

ハッ  
ハッ  
ハッ

ギョウ  
ウウウ...

ゴゴゴ

はっ

んああっ♡  
ちよ、そんなっ♡  
ところ...あんっ♡  
カオを押し付けては...あっ♡

クッ



(はあはあ、静謐ちゃんの  
おしり…おまんこ…っ)

あうう…♡そっ♡  
そんなトコロに  
舌を入れては…っ  
あっ♡んっ♡

だっ、ダメっ♡  
んっ♡い…いくら貴方が  
毒に冒されないといっつても…  
あっ♡き…きたない…です…っ

あ…♡  
ん…♡  
おしり…♡



ええっ!!  
汚いことなんてあるか!!

はうら...♡  
ひあ♡ま、ますたあ...♡

それでも、静謐ちゃんが  
恥ずかしいって言うなら、  
こっちを入れる...っ

アッ  
アッ  
ッ

ビィッ♡

ビィッ♡

ん...♡

ん...♡

おちんちん...♡

んあ...♡  
これ...っ  
マスターの...  
おちんちん...っ!?



ああ…静謐ちゃんの  
腔内…気持ちいいよ…っ

あっ♡私…っ  
今…マスターと  
繋がってる…っ♡  
んあっ♡

うう…っ♡  
奥に届いて…♡  
粘膜同士が擦れて…っ♡  
ああ…っ♡私…わたし…っ♡

パシッ♡

グチャッ♡

パシッ♡

グチャッ♡

パシッ♡

あっ♡

あっ♡

んっ♡

はっ♡

あっ♡

んっ♡

はあっ、はあ……ッ  
うっ……!!

あうっ♡♡♡

ビュッ♡♡♡

びゅん♡♡♡

ビュッ♡♡♡

胸の  
しゅん♡♡♡

ドッ  
ドッ

ドッ  
ドッ

びゅん♡♡♡

びゅん♡♡♡





あ...はあ...り  
うっ...くう...り

は...♡あ...♡  
ふ...♡あ...♡

ビーン♡

ビーン♡  
あ...♡

んっ♡はあ...♡  
あ...♡あ...♡  
ますたあ...♡

ビーン♡

ビーン♡

んっ♡  
んっ♡  
んっ♡

.....えつと、  
.....すみませんでした

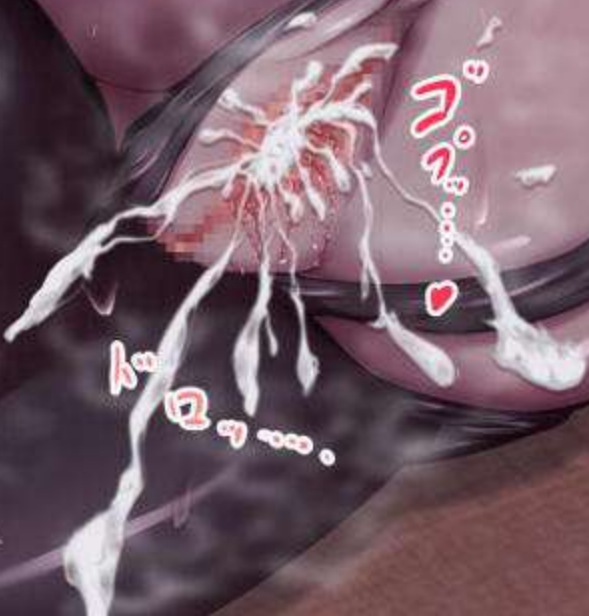
あ.....  
い、いえ、その...  
な、何かワケがある  
ご様子.....

はぁ

はぁ

はぁ

大丈夫.....です...  
この身体のすべては...  
貴方に捧げているのですから.....



それじゃあ…  
なんかもう、  
収まりがつかなくて…

は、はい……  
どうぞお気遣いなく

はー♡

はー♡

（ああ……すいご……  
あれだけ出したのに、  
むしろさつきより  
遅しく……♡）



あ……くぅ……っ  
イイ締め付け……っ

ああ♡いいい……  
いいです♡  
気持ちいいです、  
マスター……っ♡

静謐ちゃんの膣内も  
トロトロで気持ちいい……っ

あ……♡そのう……仕事柄、  
挿入られたら……すぐに……  
その……あの……  
分泌しやすい体質です……

あぁん……ん……ん……

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

ビュッ

ビュッ

い♡

ん♡

ん♡

グッ



（ふう……ふう……しかし、  
もう何連戦もしてるのに  
ぜんぜん萎えない……）

あ……ん……♡  
くら……♡ふ……太……♡

あ……♡  
押し広げられる……♡  
私の秘部……マスターの  
モノになつて……♡  
ん……♡  
は……あ……あ……♡

（これってやっぱり  
聖杯の影響なんだろうか……）







ああ……ふう

ビクビク♡

はあ……はあ……♡

精子……

マスターの……♡

ビクビク♡

ふ……♡

ふ……♡

ふ……♡

ビクビク♡

私の膣内に溢れる……♡  
あ……♡ 貴方の温もりが  
伝わってくる……♡

ビクビク♡

カリガリ……

トクッ♡

カリガリ……



ありがとうございます  
マスター……  
私……貴方にすべてを  
捧げることが出来た……

静謐ちゃん……  
これは……その……

大丈夫……これからも私……  
貴方に、あなただけに、  
寄り添い、尽くします……

うん……うん……そうだね  
ありがとうございます、静謐……





——なるほど、聖杯の影響で……

……あ、いえ、お気になさらず、

……え？

聖杯がなくても

あの状況では

理性が飛んでたかも？



……ふふっ、そうだとしたら

——いえ、何でもありません。

ええ、勿論心得ています。

この事は他言無用ということ……

はい、そのように——

結局この時も聖杯は見当たらず。

いやあ、まいったなー!!  
もしかしたら、このまま  
確保出来ないかもしれないなー!!

…そんな事を  
考え始めていたが

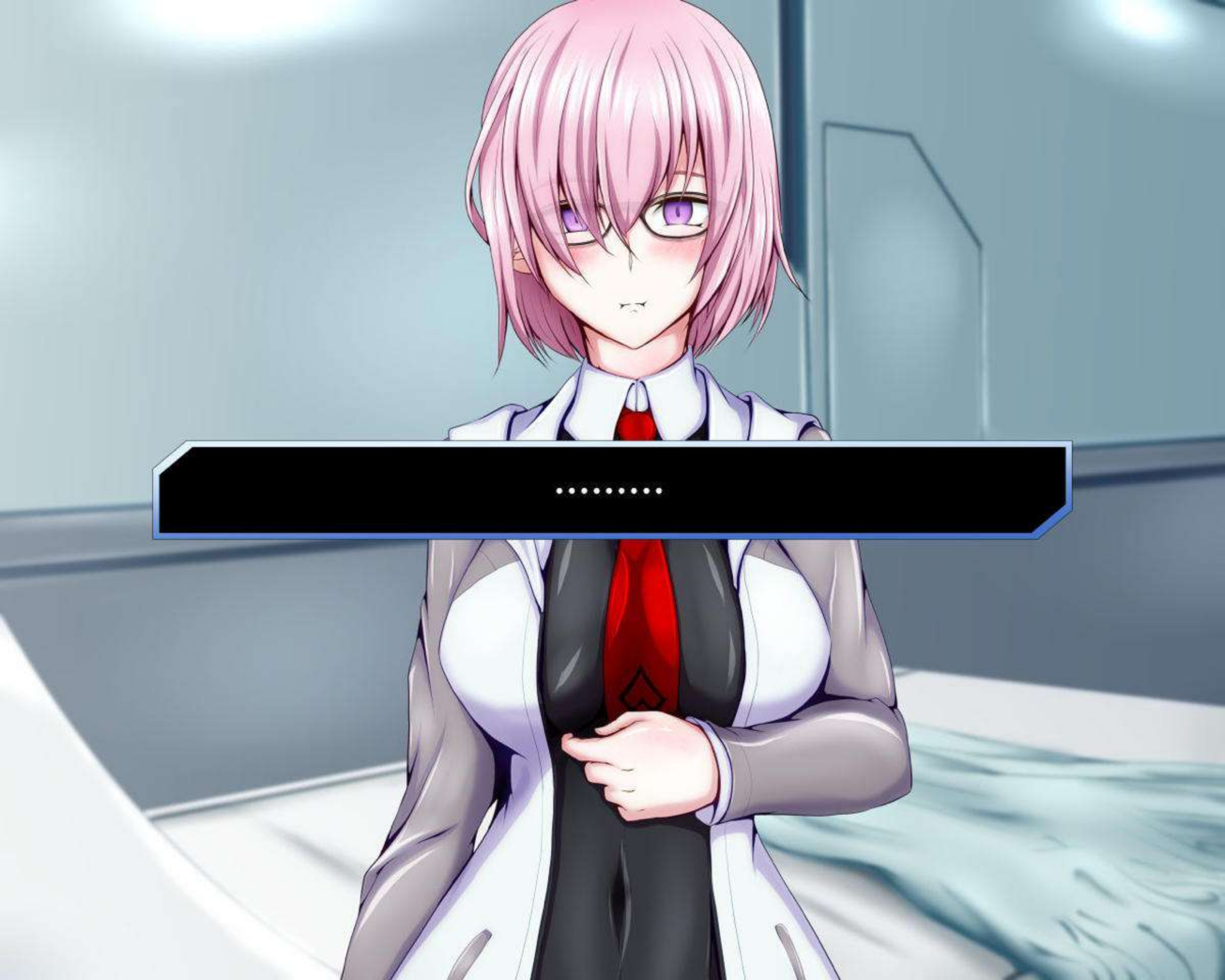




お、

ーん

Poooooooooo



.....



先輩最低です。

スッ

スッ





うっ……うわああああああん!!

だってしょうがないじゃないかああ!!

まったく……  
ダヴィンチちゃんから  
事情は聞きました……

**破廉恥!!ハレンチです!!**  
カルデアのマスターたる者、  
もつと自制心持つべきです……っ!!



それなのに……それなのに……  
4人ものサーヴァントとっ……  
せつ……せつ、せ、せせせ……せつくす……  
……っ、え、エツチな事をするなんてっ!!  
いやらしいです!不純です!不潔です!  
えんがちよです!



えんがちょは違う気がするけど…

聖杯のせいとはいえ、申し開きもございません…

まったく……もう……  
わかりました。

いいです。  
許します。  
先輩も男の子ですから。



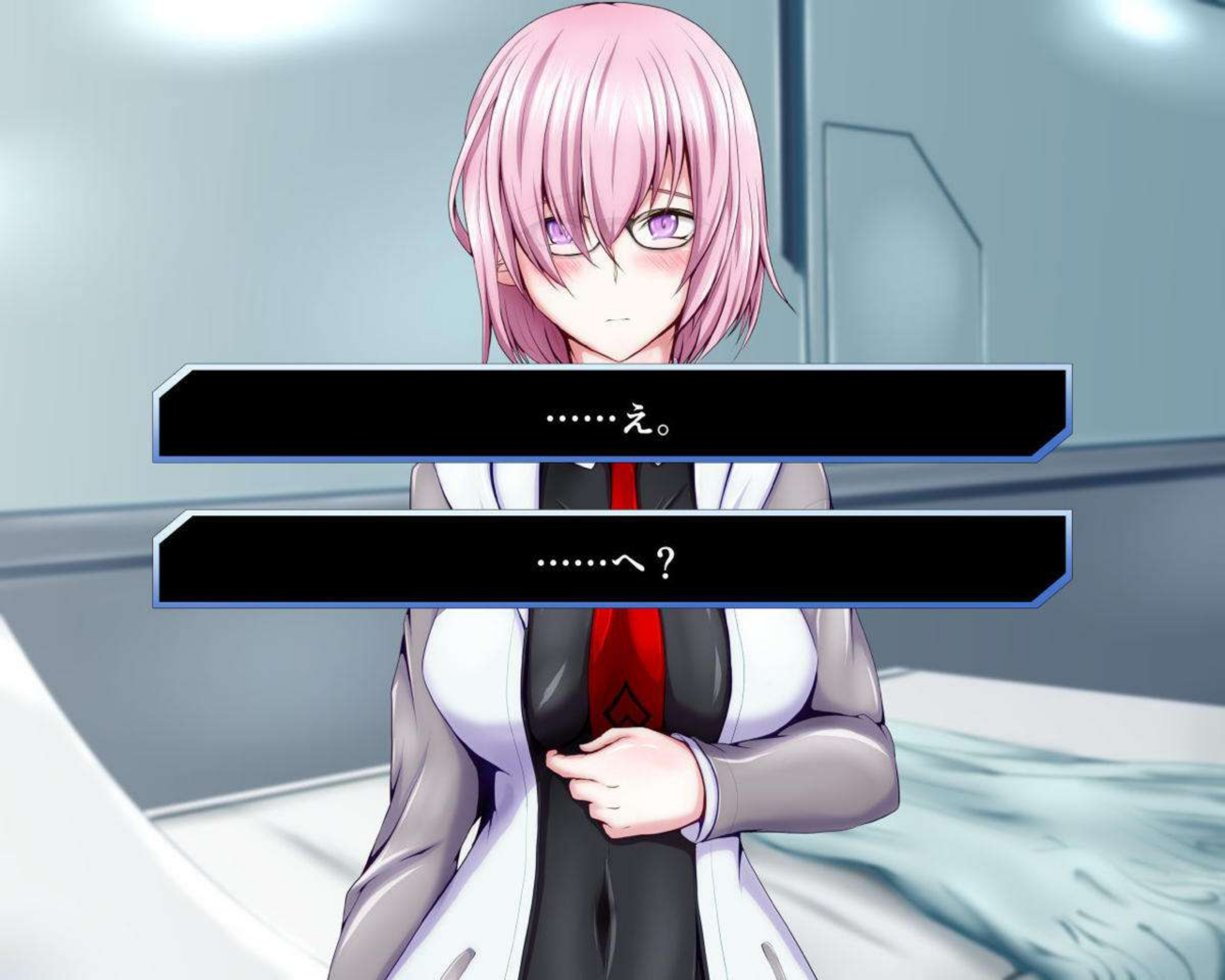


マッシュ……

そのかわり…  
その……

先輩、私も…  
私にもしててくださいます…よね？





……え。

……へ？

↑ ふおおおおおおおッ!!  
つ、遂に…マシユとも一線をお…!!?

さ、さあ先輩、どうぞお好きな様に…  
えと、その…心の通じ合ってる方と  
合意の上でなら自然な事だと、  
マニユアルにも書いてありました

ツレ何のマニユアル!?

んんんんん♡

んんんんん♡

だっ、大丈夫です!!  
マシユ・キリエライト、  
心の準備は出来ております…!!

いやだって、こんな…  
いやいや、いやいやいやいや…!!



マシユ、一旦落ち着こう!!

ほらアレだ、きつと例の聖杯のせいだ...

.....聖杯の影響は、

多分ないと思います

.....?

ドキドキ♡

ドキドキ♡

聖杯とは別に...

私にも.....その.....

他の皆さんとされたように

.....してもらいたいです

.....



カ

ひゃあ!?!

いただきます。

びゅん

びゅん

びゅん...

びゅん

……さっ、流石にいきなり  
『いただきます』はどうかとッ

ふふふふ…マシユのロロ…  
とても綺麗だよ…

ああっ!!  
聞いてないっ!!

んキッ♡

はっ!

はっ!

もう…っ、これでは  
ムードというモノが…

んキッ♡

ごめんごめん冗談だよマシユ!  
じゃあ…挿れるよ…?

……♡

ん…♡

あ…狭キツ…つだ、大丈夫？  
痛くない？

んっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

あ…っ♡先輩のが…  
本当に私の膈内に…♡  
だ、大丈夫です♡  
デミサーヴァント  
ですから…んっ♡

そう、そうか？  
じゃあ動くよ…？

は、ハイ…っ♡  
お願いします

っ♡  
っ♡  
っ♡

ぬっ♡  
っ♡  
っ♡

っ♡

っ♡

っ♡



あつ……♡♡♡♡♡  
いつ……♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

(うっつ……ホントに  
すぐ馴染んできて……  
くっ……膣内で  
うねって……)

くっ♡♡♡

あッ♡せんぱいの……  
ビクビクしてる……♡  
はあ……♡♡♡……  
これ……♡♡これイイ♡♡

キッ

はあ……うあ……っ  
ま、マジロ……やば、  
もう出そう……っ

くっ♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

ああ……♡♡いいです……♡  
私も……♡♡せんぱい♡  
きて……♡♡♡♡♡

キッ

キッ

キッ



あ……♡ふあ……♡  
はあ♡はあ……♡

はき……♡

びん

あ……♡

はき……♡

はき……♡

ふう……ふう……つ  
ん……あ……  
抜かな……  
あつ

ん♡♡あは……つ

びん

うくうつ  
まだ射精る……つ

びん

びん

ぬ

ん♡♡

ん……はあ……♡♡



ん

はー!

はー!

はー!

はー!

はー!

ごうごめん...  
かかつちゃって...  
服にも...

あ.....

えと.....

ふふふ.....

はあ.....はあ.....  
マシヨ.....

びゅん

びゅん

びゅん

どろろ.....

びゅん

びゅん

びゅん

びゅん

せんばら.....  
せん

ハハハ.....





.....  
(あ...凄い量...)

(あ...肌  
きれーだな...)

先輩?

あ、ごめん、あまりのことに  
思考が飛んでっただ

ふふっ...もう...♡



これから…  
どうしましょう、先輩…？

う…  
まあ、とりあえず…  
その…なんだ…

とりあえず？

とりあえず…  
まずは聖杯を探すのを  
手伝ってくれる…かな？

ふふふ…  
了解です♡





その後、

なんやかんや  
色々あって、  
無事聖杯は  
確保された。

回収された聖杯は  
ダヴィンチちゃんの  
厳重な管理の元、  
解析されている…  
らしい。

幸い大きな騒ぎに  
発展する事もなく、  
今回の事を  
知っているのは  
当事者である  
サーヴァント達と  
マシユのみに  
とどまった。



ただ……

彼女達とのその後の  
関係はとひうと



ああ…やはり旅は良い物ですね、  
ますたあ♡

しかも貴方とのハネムーンで、  
海辺の温泉宿…ふふ…うふふ…  
うふふ…ふふふふ♡♡

きよひめさん  
おちついてください。

あら、わたくしっいたら…

血行が良くなったせいか、  
つい熱くなって  
しまいました…♡

ひゅん♡

ドクドク♡

ドクドク♡

ズン♡

ズン♡

ギンッ

ギンッ

ああ…この昂ぶり…♡  
早くますたあのモノで  
鎮めてくださいませんか…？

ああ、俺もそろそろ  
我慢出来ないよ…

んんッ♡あはあ♡  
ああ…たくましいです♡

ああ…きよひーの  
水着姿見てたら  
そりゃ元気になるよ

あっ♡もう、ますたあつたら…♡  
折角のっ…んっ♡貸切なのだから  
肌を見せても良いと  
思っただのに…ん♡

ビクッ♡

ゾゾゾ

ビクッ♡

ゾゾゾ

ズッ♡  
フッ♡

はあ…っ♡んっ♡  
もお…困った人…♡

こういうときは  
シチュエーションを  
大事にしないとね



ああ…っ♡いっ♡  
んああああ…っ♡

はあ…はあ…  
ああ…きよひーの  
おっぱい…

ああんっ♡やっ♡  
んっ…だめえ…っ♡  
そんなに乳房と…  
お豆を弄っちや…っ♡  
あ…んっ♡あっあっ♡

かざ…♡

ピリッ♡

スッ♡

ぬちっ♡

スッ♡

ぬちっ♡

スッ♡

ピリッ♡

んっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はう…っ♡らう…っ♡  
らめっ♡も…っ♡いっ♡

ふっ…はあっ  
ああ…俺も…っ





うっ!!

ト……♡

わんわん……♡♡

ビクッ♡

ビクッ♡

わんわん……♡

ビクッ♡

ム……♡  
ト……♡  
ト……♡  
ト……♡  
ト……♡

ビクッ  
うっ!!



はーっ♡はあーっ♡  
……あ♡あはあ……♡

はー♡

はー♡

はー♡

はあ……うっ  
ぶっ……ぶっ……

じゅっ♡

じゅっ♡

じゅっ♡

じゅっ♡

じゅっ♡

じゅっ♡

じゅっ♡

じゅっ♡

じゅっ♡

はあ……ふふ……♡  
ああ……わたくしの膣内に……  
ふふふ……満たされました♡

ふふふ♡

はあ……♡

ふふ……♡

ふふ……♡

はあ……♡

ふう……はあ……  
あ、ああ……

ふふ……うふふ……  
ありがとうございます……  
だんなさま……♡

ふふふ♡

うふふ♡





んっ♡あはあっ♡  
ま、マスター♡いつ♡  
いけません、こ…♡  
こんなところで…♡

はっ♡

はっ♡

パン♡

またまたあ、  
そうは言っても  
頼光さんのココは  
ぐしよぐしよ  
ですよ？

パン♡

パン♡

パン♡

オッ♡

んっ♡

んっ♡

オッ♡

んああっ♡  
はあんっ♡  
そっ…♡  
それは…はっ♡

パン♡



頼光さんの前掛けを見てると  
裸エプロンを想像してたんですよね…  
ああ、別荘のキッチンで親子水入らず、  
頼光さんもまんざらじゃないでしょう？

あんっ♡♡

ふぁ…♡

は、はだか…

えふろん…!!

よ、よく

わかりませんが

んっ♡由緒正しき

戦装束を…

このような…

んっ♡ああ♡

はぁ…っ♡  
あつ…♡  
おっ…奥に…  
ああんっ♡



んっ♡ふっ…ああ…♡

（ああ…我が子のように愛そうと思っていた  
マスターと、このような関係になつてから、  
何故か私はされるがまま…ああ、でも…）

パンッ

あ…その…

ごめん、

俺、流石に

調子に

乗りすぎた？

パンッ

ぬちゅっ♡

え…っ!!

あっ…その…

んんっ♡

パンッ

パンッ

けっ…決して

そのような事は…

はあんっ♡

（これはこれで

心地が…イイ…♡）

パンッ

ぬちゅっ♡

パンッ

ふっ♡



おああっ♡ほっ♡

わっ…我が子の想いを…おっ♡

我が身を以って受けとめる…のは…んおおっ♡

母のつとめでっ…おおんっ♡

しっ♡

ふう…っ

は…っ

さ、さすが

頼光マツマ!!

パンッ♡

じゃあ…っ

しっかり

膣内で

受けとめて…

ね…っ!!

ほあ♡♡…!!

あっ♡いっ♡

ああっ♡

いっ♡

もうイキそう

なのですね♡

ええ、ええ♡

はっ♡母に存分に

注ぎ込んで…っ♡







はあ…♡あ♡あああ♡  
ああ…マスターの精液が  
私の中で暴れ回ってる…♡

は…♡

ビョッ

うう…っ  
すご…  
搾り取られる…っ

はあ…はあ…  
凄くえっちで  
最高だったよ  
ママ!

あ…は…  
はひ…♡  
は…母として…  
と…当然…です…♡







.....  
.....  
.....

はーっ  
あーっ  
どどどどど  
あははは

あーっ  
あははは  
どどどどど

あははは

あははは

んんんんん

んんんんん

んんんんん  
んんんんん

んんんんん

んんんんん



んい...

んい...

んい...  
はあ...  
んい...

んい...  
ふっ...  
はあ...

んい...

んい...

んい...

んい...

んい...

んい...

んい...

んい...

んい...

んい...

うっ…はあ…っ  
静謐ちゃん…っ

あ…♡♡♡♡♡  
はあ♡♡♡♡♡

あ♡♡

あ♡♡

は♡♡

は♡♡

は♡♡

はあ♡ああ…んっ♡  
マスター…っ♡

んい♡♡♡  
ふっ♡♡♡  
はあ♡♡♡

パン♡

あ♡♡

パン♡

パン♡

ズ♡

ズ♡

ズ♡

ズ♡







あまのこ  
♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

くわんわん  
♡

くわんわん  
♡

くう……ッ  
うあっ!!





あ...  
はあ...はあ...  
♡

はら...♡

はら...♡

はら...♡

はら...♡

はら...♡

あ...  
なかに  
膣内に...

そそぎ...こまれて...る...♡

びん♡

びん♡

ががが

びん♡

びん♡

ががが

はら...♡  
はら...♡

びん♡

びん♡

んっ♡

あ…♡あは…♡  
マスター…とても  
温かい…です…

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

うん…えと…  
気持ちよかった…かな

はい…はい…っ

ありがとうございます…っ

マスター…っ





ん……っ♡もう、  
先輩は本当に  
おっぱいが大好き  
なんですすね♡

マシロのおっぱいが  
チャージング  
過ぎるんだよ

またそんな適当な事を…  
んっ♡…あ♡はあ…っ♡



ええ。

んっ!?

あッ...♡ふああ♡

そっ♡そんな♡いきなり

一気にッ...♡

くさくさい、

生意気な後輩は

きちんと指導して

いかならと...!!

ト

ビクッ♡

んっ♡

ビクッ♡

ズッ

フッ

ビクッ♡

ギクッ...♡

あんっ♡せ、せんぱい  
最低で...っ♡すああっ♡  
はあんッ♡やっ♡だめっ♡

はっ…  
はあ…っ  
ほらっ…っ…っ

あっ♡ああっ♡  
はっ♡はあん♡♡

うっ…っ…っ  
締め付けだよマシユ  
優秀な後輩を持って  
俺は幸せだなあ…っ

せんぱ…っ♡  
んっ♡はあ…♡  
わた…っ♡

はあ…っ

まっ♡

んっ♡

あはっ…っ

わたしも…とても  
しあわせっ…♡あっ♡  
しあわせですっ♡♡♡

たろん♡

たろん♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡



ふっ...

はっ...

ホントに.....

俺ホントに幸せだよ

マシロ

んっ♡んんっ♡

先輩.....っ

あの日君の手を取って、  
ここまでやって来て...

本当に.....

せんぱい.....っ♡

ずっ♡

ズルいですっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

パンッ

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

パンッ

パンッ

たっ♡んっ♡

そんなの...っ♡んんっ♡  
こんな時に...っ♡そんなの  
いわれたら...っ♡っ♡



んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

女女女女女女女女女女♡

ん

||

||

||

||

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡



はっ  
はっ  
はっ……

ビクッ

はあ♡は……♡  
ふあ……あ……でてる……  
びゅーびゅーそそがれる……

ああ…俺の全部…  
マシユにやるよ…っ

はあっ♡  
きもちいい……♡

はも…♡

こんなきもちよくって……♡  
しあわせで…わたし…♡  
どうなってしまおうのでしょうか…？



ビクッ

んっ…  
んっ…

んっ♡

びゅっ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ぎゅっ…

そうだね…  
マシユは、  
どうなりたい…？

え…それは…  
あの…笑わないでくれると  
嬉しいのですが…

あなたの…  
先輩の赤ちゃんが…  
欲しいです…♡

はは…そうだったら  
マシユはお母さんだ…  
優しいお母さんにな  
るだろうな

はま♡

よま♡

はま♡

はま♡

ふふ…♡そうだといいですね  
わたし、がんばります…♡

にゅ♡  
にゅ♡  
にゅ♡  
にゅ♡

トク♡





……という事がありましたてすね

ほう…あのマシユがね…んっ♡いやはや…  
なんとも感慨深いモノだ…んんっ♡  
まったく、ヒトの成長には…ふっ♡  
この天才を以って…してもっ♡  
驚かされるばかりだねえ!

そういうものですか…  
で、彼女は、その……

うん、以前の彼女なら  
まだしも…あっ♡  
今のマシユなら…っ♡  
人並に妊娠・出産も  
可能かもしれない…  
ねっ♡



そうですか…よかったあ…!!

んああっ♡…というかキミ、  
よくこんな話を…っ♡んっ♡  
他の女抱きながら出来るもんだなり!

えー、だってホラ  
ダ・ヴィンチちゃんは  
俺の筆おろしを  
してくれた相手で、  
中身もアレだから、  
色気とかあまり  
ピンと来なくて…

んんっ♡

何気に失敬な奴だなキミは…あっ…♡  
まったく、こんな世界最高峰の美の  
モナ・リザそのものの  
肢体を味わえる光栄…っをお♡もつと  
噛み締めるべきだと思っんだが…ねっ♡

ずっ♡ふ♡♡

ずっ♡ふ♡♡

ずっ♡ふ♡♡

ずっ♡ふ♡♡

ずっ♡ふ♡♡

ずっ♡ふ♡♡

ずっ♡ふ♡♡

ずっ♡ふ♡♡

ずっ♡ふ♡♡

ずっ♡ふ♡♡

とかなんとかかって、ダ・ヴィンチちゃんもセックスを楽しみたいんで…しよ…つと!

ッはあん♡いやいやだってそりゃ、発端はあの性杯の仕業とはいえ、こんな気持ちイイ事知ってしまったらハマっちゃうでしょ♡

さすが天才…

性への探究心も一流ってワケですね

まあね…あん♡

かといって、今更

他の職員や英霊と

関係持つのも

なーんか違うし…

こうして君へ操を…っ♡おっ♡  
ふう…立てているってワケさ!!  
うん、やはり光栄に思うべきだね!!

ほっ♡

ん♡

ん♡

ブルン♡

パン♡

パン♡

ブルン♡

しゅ♡

パン♡

パン♡

わかりました…じゃあ俺も…っ

んおっ!?おっおっおっおっおっおっおっ!

ちよ、まっ♡あっ♡あっ♡あっ♡あっ!!

いっ♡イキナリはげしっ!!やっ♡

万能の天才を…っ

満足させる為に…っ

ここからは気合い入れますよっ

あっ♡すっご…♡

奥にゴリゴリ

あたるう♡

んっ…おっ♡

トっ♡

ほっ♡

んっ♡

おっ♡

パッパッ♡  
オッ♡  
パッパッ♡  
オッ♡  
パッパッ♡  
オッ♡  
パッパッ♡  
オッ♡

オッ♡  
パッパッ♡

ブルン♡

オッ♡

パッパッ♡

パッパッ♡

はっ…はじめてシた時よりも…  
う…巧くなって…っ♡  
ふっ…ふあああああああっ♡

くう...っ!!  
一緒にイけッ!!

やっ! まっ♡♡

ビッ♡♡♡

イッ♡♡♡  
ビッ♡♡♡

ビッ♡♡♡

フッ♡♡♡

ビッ♡♡♡

ビッ♡♡♡

ビッ♡♡♡

イッ♡♡♡  
ビッ♡♡♡  
イッ♡♡♡  
ビッ♡♡♡





はあっ…はっ…

や…さすがは至宝の肉体…  
最高でした…っ

ほっ♡  
ふおれはあ…♡  
ふおれん…  
わらひは…  
ふあんろおおらからあ…♡

あ…っ♡あああ…♡  
せーえき…いい…  
とてもお…♡♡





聖杯によつて始まつた  
関係はその後も続き…

自分も、

そして彼女達も

その性欲は

とどまるところを

知らなかつた。

マイルームで、

カルデア施設内で、

そしてレイシフト先で…

他の英霊や

職員の眼を盗んで、

隙があれば

セックス三昧…

今思えば、

マシユはともかく

魔力で形成された

擬似的な肉体を持つ

サーヴァント相手なら…

という油断が

あつたのかも

しれない――



あまのこ!!!



まさかこんな事になるなんて…  
っていうかサーヴァントって  
妊娠するんですか!?

んっ♡  
ふふふ…言つて  
なかつたかな?

んっ♡

あは…♡

例の聖杯はサーヴァントの  
霊基を妊娠出来るようにする  
性能を持ったモノだったのさ♡

言ってみれば、これもある種の  
聖杯転臨みたいなモノなんだろうね  
ふふん、或いは新たな霊基再臨…  
とでも言った方が良いかな?



それにしたって成長早すぎませんか？

何言ってるんだい、通常の

人間とは肉体の在り方

がちがうんだぜ？

そういう事も

あるだろうさ

ん♡

ん♡♡♡

ん♡♡♡

ブルッ

ん♡♡しかし…あ♡♡

通常は妊娠すると…♡♡

ん♡♡：性欲は減衰するとも

言われてる♡…のに…んはあ♡♡

ブルッ

全然その限りではないね…♡♡

これも聖杯の為せる業なのかな、

あ♡♡それともキミが特別なのかな？

ふふ♡いいね、とても興味深…あ♡♡あ♡♡



バズッ

ズグッ

ヌキョッ  
ヌキョッ

バズッ

ん♡♡



はあはあ  
んっ  
もも

〜

びびび

ぐんぐん

ぐんぐん

びびび

ぐんぐん

ぐんぐん

びびび

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

ふっふっふっ...

あ...っ♡  
はあ♡ん...

あ...

あ...

ら♡ら♡ら♡  
ら♡ら♡ら♡  
ら♡ら♡ら♡

はあ...はあ...  
はあ...はあ...  
ダヴィンチちゃん...

はあ...んっ♡ああ、キミの精液で  
満たされる...いい気持ちだ...  
まるで探究心が満たされた時と  
おなじように...んあ♡ふふ...っ♡





ふう…ふう…  
あー、モナリザおまんこ  
気持ちよ過ぎるーっ

ふふ…♡「黄金律(体)」「B」は  
伊達じゃないだろう？  
身重の身体になったって  
この美しさは至高なのさ♡

はあ……っ  
その…だらしなく  
垂れたおっぱいも  
計算ずく  
なんですか？

ふふ…かもね？  
いずれにせよ、キミも  
こーいうエロい身体は  
大好きだろう？  
この変態マスターめ♡

キッ

キッ

びび…

はあ

はあ

はあ

キッ

モチロンですっ!!

ああんっ♡あっ♡  
いいよ♡  
もっとお♡  
もっと激しく...っ♡

ズッ♡  
ズッ♡

グッ♡

グッ♡

ズッ♡  
ズッ♡

キッ♡

キッ♡

グッ♡

グッ♡

はぁん♡

グッ♡

グッ♡

キッ♡

激しくっ♡♡突いてえ♡  
この天才の性欲を  
満足させてみたまえっ♡

天才っ…？ふっ…はっ…  
変態の間違いでしょ…っ？

パンッ  
んはあ♡やっ♡はっ♡  
天才と変態はあ…っ♡  
んっ♡紙一重なのさ♡

パンッ

パンッ

パンッ

ガッ

ガッ

ガッ

トコ

だ、ダヴィンチちゃん…っ  
ふっ…くっ…っ

んっ♡もうイキそうかい？  
いらよ…♡いくらでも  
膣内で受け止めてあげよう♡



ダヴィンチちゃん……つ  
くろう……ッ!!

おちんちん

ビュッ

フビュッ

グ

ユ  
ッ  
ッ

おちんちん

ビュッ

フビュッ

ビュッ



ふっ  
ふう……  
はあ……はあ……

はあっ……♡  
はあ……♡

すごいね  
キミは……  
多少聖杯の  
影響も受けてる  
のかな……♡

はき♡  
ほ♡  
ん♡  
そうなのかな……  
自分ではよく  
わからないけど……

あぁ……この快楽は♡  
何とも抗いがたい……♡  
ふふ……私も、英霊としての  
面子がある……ここはひとつ  
そういう事にしといて  
くれたまえよ♡





ふふ…見てください  
ますたあ…♡

ハイ。

遂に貴方様とわたくしの  
愛の結晶が…ふふ…  
うふふふふ♡

ソウデスネ。



ああ：照れなくても  
よろしいのですよ、  
ふふふ：…ますたあ…  
いえもうむしろパパって  
呼んでいいですか？

いえまだはやいです。

ふふふ、もう…  
恥ずかしがり屋さん♡

でもそうですね：…わたくしも  
母になるのは何とも  
胸がときめくモノですが、  
今はまだ、貴方だけの  
一人の女でいたいのですもの♡

あ、うんそう、それぞれ  
(嘘じゃない…うん、  
ウソじゃないヨ…)





ええ、だからこうやって…  
んっ♡

うっ……

はあ…♡  
ああ…♡♡♡…

んあ…♡ふふ…  
やはりまだまだ  
貴方様とこうして  
いたいですね…

はあっ……ああ、  
俺も気持ちいよ…



だ、大丈夫？  
やっぱり激しく動くのは…

ふっ♡ああ…♡  
ますたあは  
お優しいですね…

んっ♡

はも♡

ひん

んんん

ひん

ひん

はも♡

んん

はも♡

んん

ひん

ひん

んんん

ひん

ひん

ですが心配には  
及びません…わたくしも  
サーヴァントですから…  
大丈夫、たとえ身籠っていても  
貴方様を満足させて見せましょう♡

あ……

きよひー…

ああ…ますたあ♡  
んっ♡  
ああ…やはりこの体勢は  
なんだか不思議と…  
落ち着きますわ…♡

そ、そっか…  
(多分馬乗りになって  
押さえ付けてるから…  
「逃げられない」  
っていう安心感が  
あるんだろうなあ…)

なにか？

っいえ何も！  
ない…  
ことはなくて、ですね…  
そう、落ち着く気持ち、  
俺もよくわかるなって！

まあ♡



ふふ…♡やはりわたくしと  
ますたあは以心伝心…♡  
うれしい…♡んっ♡  
はあ…っ♡ああ♡また  
身体が熱く……ああっ♡

うっ…くう…  
ぎぎよひー、はげしっ

ああ♡ますたあ……っ  
ますたあ♡ますたあ♡  
あああああ〜♡

んぎゅ♡  
んぎゅ♡  
んぎゅ♡  
んぎゅ♡  
んぎゅ♡

だめ…っ♡ああ♡もう♡  
わたくしの愛…  
止められませんっ♡

うっ…はあ、  
はっ…はあ…っ  
あっ……熱っ…

ギッ

ギッ

ギッ



ああ…おっぱいはすすぐ…  
ブルンブルン揺れてるよ

あっ♡んっ♡やあ…っ  
はっ、はずかしい…っ♡  
でもっ♡ああ…っ♡  
貴方様が悦んで下さるなら…♡

んっ♡  
おっ♡  
おっ♡  
おっ♡

どうぞこの…わたくしの  
いやらしく膨らんだ乳房を  
ご照覧くださいませ…♡

ギッ  
ギッ  
ギッ



ああ、いらよきよひー…  
母乳飛び散らしながら、  
すっごくエロいおっぱいだ…っ

あっ♡やっ…♡  
ますたあのおちんぽお♡  
まだ膣内で大きくなって…  
すこ♡赤ちゃんのお部屋にも  
届いてしまえそう…っ♡  
はあ…ん…っ♡

うっ…きよひー  
俺もうイキそう…っ

ああ♡はい…っ♡  
わたくしの膣内ナカに…♡  
妊娠まんこにますたあの  
せーえきくださいまし…っ♡♡



うう…ッ  
きよひつ…くう!!

ト…  
イ…

ま…  
ま…



はあ…はあ…  
きよひー…

あ…♡ますたあ♡♡

はあ…♡

はあ…♡

はあ…♡

はあ…♡

ビクッ♡

ビクッ♡

ビクッ♡  
ビクッ♡

ビクッ♡

ん…はあ…♡  
ああ、こんなにいっぱい…♡  
ふ、ふふふ…ますたあに  
悦んでいただけで、清姫は  
幸せでございます…♡





ああ…俺も清姫が  
幸せで…本当にうれしい

あ…ますたあ…

ああ、疑うべくもない

貴方様の言葉…

うれしゅうございます

清姫……

あ、ところで産まれてくる子の  
名前なのですがやはりわたくし  
「珍姫」がよろしいかと思うのです♡  
いかがでしょうか？  
なんとというか、運命的な響きを  
感じられる素敵なお名前だと  
思うのですが♡

いや、流石にその名前はないです。





ねえ頼光さん、  
念願の母になれた  
気分はどうですか？

あらあら、ふふ…  
そのようなこと、  
いわずもがなの事で  
ございます…♡

ト…♡

ひゅ♡

ひゅ♡

ひゅ♡

ゾゾ♡

ト♡

ふふ、幸せそうで  
何より…ああ、  
でも本当の子かあ…  
なんか嫉妬しちゃうなあ？

あら…♡

あらあらまあまあ…

うふふ、マスターったら♡



ご心配なさらずとも……♡  
ええ……たとえこの子が  
生まれたとしても、  
貴方は愛らしい我が子……  
その事にはなんら  
変わりありません……♡

さあ……♡遠慮なく  
今宵も存分に♡この母に  
甘えてくださって  
よいのですよ、マスター……♡  
んっ♡ああ……さあ……

頼光ママ……♡



さすが  
頼光ママ!

ああん♡  
はっ♡はげし...♡  
んあ...っはあ♡

あん♡

はっ♡

んあ♡

あん♡

ああ...♡いい♡  
もつと...もつと激しく♡  
ああ♡こんなに逞しく  
成長して...♡あん♡  
母は嬉しいです♡あ♡

ああ...この溢れる母性...  
堪らないよ...っ



はあ…  
はっ!!

んあ…♡♡♡  
おっ♡おほお♡  
ひっ♡あはあ♡  
ますたあ♡

おっ♡  
おっ♡

んあ…♡

ああ…♡♡♡  
愛する我が子に孕まされ…♡♡  
こんな身体で尚もまぐわって♡  
ああ…いけない…♡  
でもイイ…♡♡♡

はあ…はあ…♡  
うっ…射精る…♡





はあ…  
はあ…  
あー、最高…

あ…♡えへ♡  
えへへ…♡  
ああ♡こんな…  
はしたない  
カオを見られて♡

そんなママも  
可愛いですよ

まあ…♡そうですね、  
こんなに気持ちイイのですもの♡  
仕方ないですよね？ええ、ええ♡  
仕方ありませんとも…♡





あ〜♡…ふふ、もう♡  
せっかく汗を洗い流したのに♡  
堪え性のない子…♡

そういう頼光さんも、  
もう母乳垂らして…  
期待してたでしょ？

んっ♡やあ…言わないでえ♡  
ああ♡淫乱な女であること…  
見透かされちゃってるう…♡



もう…今更でしよう？  
ほら、もっと淫乱なよう  
みせてください…よっ!!

ハズレ♡

ハズレ♡

ハズレ♡

あはあ♡あつ♡  
いい♡シャワールームで  
個室セックスう♡

あ♡あつあつ♡ジュポジュポ  
いやらしい音が反響してる♡  
んあ♡はあ♡



ハズレ♡

ハズレ♡

ハズレ♡

ハズレ♡

ハズレ♡

ハズレ♡

ハズレ♡

ハズレ♡

ハズレ♡

ハズレ♡

ハズレ♡

ハズレ♡

ハズレ♡

ハズレ♡

ハズレ♡

ハズレ♡

はあ…♡はっ♡

ああ、マスター♡はやく♡  
早く貴方の熱い精液をっ♡

はあ…っ!!  
わかりました…っ  
望みどおりに…っ!!

ええ♡ええ♡はやく、  
はやく…んっ♡あ♡  
あっ♡あっ♡あっ♡

はっ♡んっ♡

ぎゅっ♡ちゅっ♡

ぎゅっ♡ちゅっ♡

ぱちゅっ♡

はっ♡んっ♡

はっ♡んっ♡

はっ♡んっ♡

はっ♡んっ♡





ううっ!!

ビクッ♡

ビクッ♡

おほ♡  
おほ♡  
おほ♡  
おほ♡

ビクッ♡  
ぷん♡  
ぷん♡  
ぷん♡

ぷん♡  
ぷん♡  
ぷん♡

ぷん♡  
ぷん♡  
ぷん♡

ぷん♡  
ぷん♡  
ぷん♡

ビクッ♡

びん  
びん

びん  
びん  
びん

びん♡  
びん♡  
びん♡

ビクッ♡

あはあっ♡あぁ……

どくどくと注がれる……♡

これが……

これが欲しかったあ♡

ゾクゾク♡

はぁ……はぁ……

ホント頼光さんは

ドスケベですね……

ふふふ……ええそうです……

はしたない女なのです……♡

ですのでマスター、どうかいつまでも

飽きさせないで下さいますよう……ねっ♡



おっ

んっ

んっ

んっ

ビクッ♡

ガクガク

びく



うん…  
静謐ちゃんの健康的なお尻は  
いつ見ても最高だな…

ああ…そんな  
マジマジと見られては…  
恥ずかしい…です…

ごめん…えと…  
いつものいいかな…



……♡  
ええ、勿論…私は貴方に…  
この身全てを捧げていますから…♡

あま

ああ…もが……んん、  
ふえいふらいつひゃんの  
おふいり…♪  
(静謐ちゃんのお尻…♪)

んっ♡はあッ…あ♡  
ふふ、マスターの顔が  
私のモノに触れてる…♡  
んあ♡っ……はあ♡

むが…  
もご…

はあ…んっ♡  
あ♡吐息…♡  
温かい…♡

カッ





ん…じゆる…れろれろ…

んはあツツツ♡あつ♡  
あ、舌っ…♡んんっ♡  
マスターの涎と  
私の愛液グチヨグチヨ…  
あっ♡んっ…ふッ♡

むぐ…  
れろろ…  
じゆるるる…

びゅん

んんん…

が  
ぢ  
ぢ  
ぢ  
ぢ

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡  
♡  
♡  
♡  
♡  
♡  
♡  
♡  
♡  
♡

んんん…

びゅん

びゅん

びゅん

びゅん

んんん…

んんん…

んんん…

んんん…

あはあ♡んっ♡私…  
下の穴でマスターと  
ディープキス…してる…♡



よ…ふっ……!!

ほお♡おっ♡あっ♡  
そっ♡イキナリい♡  
あぁ♡あっ♡あっ♡あっ♡♡♡♡

あぁ、引き締まった  
静謐ちゃんのまんこ…  
ホント気持ちよすぎ…っ

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

はぁ♡ありがとう…  
んっ♡ございま  
す…♡はぁ♡

仕事柄…男を悦ばす術も  
身につけてきたので…んっ♡

そつ...かあ!!

ああツツツ♡!!  
ま、マスター!んん♡  
は、はげし...♡!!

それじゃあこれから  
こーいう技術は...♡!!  
俺だけが...♡  
独り占めする...  
からなっ!

あは...♡  
あ...♡

Umm!!

あつ...はっはっ♡  
勿論...勿論です♡あ♡

パン♡♡♡

ジュブ♡

パン♡♡

パン♡♡♡

パン♡♡♡

ぐわん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

はあッ、はあッ、静謐ちゃん…  
うあああああッ!!

はあッ、はあッ、  
静謐ちゃん…

じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる

じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる

じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる  
じゅる

はあッ、はあッ、  
静謐ちゃん…





はあ...はっ...あ...  
はあ...っ

あ.....♡

ビーン♡

ビーン♡

ビーン♡

ビーン♡

ビーン♡

ビーン♡

はあ♡ん...ふあ.....♡

あ.....♡

あ.....♡

あ.....♡

あ.....♡

あ.....♡

よかった……です……  
マスター……♡

はあ……せ……  
静謐ちゃん……っ

は……♡  
は……♡

あ……ふふ……  
まだまだお元気の様子……  
ええ、心ゆくまでお相手致します♡

ん……♡  
ん……♡



お腹……  
だいぶ膨らんで  
きたね

ええ……  
ですが……

お腹の子……  
毒は大丈夫なんでしょう

あ……  
でも今のところ経過は  
順調なんだし、耐性が  
あるんじゃない？

そ、そうだといいのですが……



ん

わあ♡



.....んんん

あつり♡  
きゅ、急にそんな...

あつ♡んんん♡  
ま、マスター♡♡

不安もわかるけど、  
妊婦さんがストレス  
感じてたらよくなひよ?

あ♡  
そ、それは...んん♡

ア  
びん

んん

びん♡

びん♡

んん

んん

んん

んん

んん



アハハ

ほら、  
大丈夫……  
なるようになるから

んっ♡  
あうっ♡  
ふっ♡んん♡

そう……ですね……♡  
聖杯の力で授かった  
奇跡……なのですから  
きつと……んっ♡

そうそう……っで  
やば……もう限界……っ

えっ!!

アハハ♡

アハハ♡  
アハハ♡  
アハハ♡

アハハ♡  
アハハ♡  
アハハ♡

アハハ

アハハ

ギョ



トクノ女  
女々々々々々  
女々々々々々

おっ!!  
トク!!

~~~~~!!

~~~~~!!

~~~~~!!

~~~~~!!

~~~~~!!

~~~~~!!

トク!!  
トク!!  
トク!!

~~~~~!!



ん...ああ  
凄じ量...

はあ...はあ  
はあ...はあ

はあ...はあ  
はあ...はあ

ビクビク

ビクビク

ビクビク

ガクガク

ガクガク

ガクガク

ガクガク

ガクガク

ガクガク

んっ♡マスター…  
いつも増して…  
遅しいです…♡

ああ…  
静謐ちゃんが  
具体的な将来の事  
思わせるような  
話したからかも…

ん…♡そう…ですね、  
私もなんだか今日は…  
ふふ…いつもよりも  
気持ち良かったです…♡





うふふふふ…  
ますたあつたら、  
このような身体の妻を  
温泉旅行に連れ出して、  
あまつさえ水着を着せるなんて…

だってお腹が膨れたきよひーの  
水着姿が見たかったんだもん！

あら♡なんて正直な…  
ふふ、正直は美德…  
美德ならば…  
咎められませんか♡

トウリン♪

は♡♡

は♡♡

は♡♡

は♡♡

しかも…まあ♡  
ココをこんなに大きくして…  
もしや、正直過ぎるのも  
考え物なのでは…♡♡

きよひーだって…  
欲しいだろ？

トウリン♪

ギン  
ギン  
ギン



ああんっ♡♡♡くう…♡  
いい…素敵です、旦那様♡  
ああ…♡嬉しい…♡

くっ…相変わらず  
きよひーはちんぽ大好きだなあ

んっ♡ふふ…♡  
それはちよつと  
違いますね…  
ふっ♡くう…ん♡

貴方様のだからあ…っ♡  
こんなにも求めて  
しまうのです…んああ♡

そりや光栄…っ



ああッツ♡♡あっ♡あっ♡  
はっ♡はげしっ♡  
ああ♡わたくしの乳房♡  
おちちが溢れちゃう♡♡

んっ…きよひー…  
えろい、えろいなあ!

こっ、これは…っ♡  
しかたがな…んっ♡  
はあんっ♡あっ♡

け…っ♡

く…っ♡

ま…♡

ほ…♡

あっ♡だめっ♡  
だめだめだめっ♡  
わたくしもうっ♡  
く…♡くる…♡ツ♡  
きちやうツ♡

ああ、イって  
いいよ…きよひー  
ほらっイける

ピッ♡

ピッ♡

ピッ♡

ピッ♡





わたっ♡♡♡  
わたくしっ♡♡♡

ビクッ♡

ビクッ♡

イッ♡  
イッ♡

イッ♡  
イッ♡

ふいっ

ふいっ

イッ♡  
ウッ♡  
ウッ♡  
ウッ♡  
ウッ♡  
ウッ♡  
ウッ♡  
ウッ♡  
ウッ♡  
ウッ♡  
ウッ♡

ビクッ♡

ビクッ♡  
ブルッ♡  
ブルッ♡  
ブルッ♡  
ブルッ♡

はあ——ッ♡  
あ……っ♡ひあ♡  
あっ……はあ……っ♡

おお……  
派手にイッたなあ

はひ……♡  
き……きもち……  
いい……れしたあ♡  
びゅっ♡

はー♡

はー♡

はー♡

はあ……あはあ……♡  
にんしんせつくす♡  
きもちいい……♡♡

はは、蕩とろッとろだなあ



ああ……♡わたくしが  
このようになったのは……  
ますたあ……旦那様……  
貴方様のせいなんですからあ♡

もう何があっても……  
逃がしませんよ……♡

うん、望む所だ

ふ……♡

は……♡

ふ……♡

は……♡

ああ  
本当に……本当に  
真っ直ぐな答え……  
やはり貴方様は……ふふっ♡  
いえ……ますたあ……愛しております♡

ふ……♡

ふ……♡

じ……♡



ああ、頼光さんの  
ムッチリ柔肌……  
絶景だなあ……

ん♡あ♡♡  
はあ♡ん♡  
ああ……  
ついに裸で……  
このような所で……

流石に私……  
マスターを  
甘やかし過ぎ  
なのでは……  
あ♡ん♡♡



大丈夫ですって  
エロさに関しては  
普段の服も大概なんですから

バissッ♡  
しゅ♡  
も♡

ああっ♡  
ひっ酷いっ♡  
何故だか執拗に  
責められる私の  
由緒正しき戦装束…  
一体何が

いけないと  
言うのです!!  
バissッ♡

いや  
ピッチリ  
し過ぎ

そんなっ!!  
動きやすくて  
いいでは  
ありませんかっ!!



よよよ…母は悲しい…貴方を  
そのように育てた覚えはありませんよ…?

(育てられた覚えが  
ないんだよなあ…)

ああ…♡  
でも…♡  
でも…♡

こんな  
ぞんざいな扱いを  
されているのに  
何故だか身体は  
悦んじやう♡  
おちちが  
止まらない♡

ふふふ…  
頼光さんは  
打たれ弱いところ  
あるから(バーサーカーだけに)



バスタッ♡

パン♡

パン♡

パン♡

パン♡

おちち♡

バスタッ♡

おちち♡

おちち♡

おちち♡

おちち♡

おちち♡

おちち♡

ふっ...よおし、

そろそろ大詰め行きますよお...!!

おほお!?♡

おっ♡おっおっ♡

お...まっ♡

おほお♡

しっ♡

パンッ♡

まって...

今敏感で...

んほっ♡おっ♡

今出されたら私

确实...っ♡

确实に...っ♡

おほお♡

おほお♡

おほお♡

おほお♡

おほお♡

おほお♡

おほお♡

おほお♡

おほお♡

おほお♡

おほお♡

おほお♡

おほお♡

おほお♡

おほお♡

あっ♡♡♡♡♡

イクっ♡イクイクイク

おほお♡

おほお♡

おほお♡







はーっ、はーっ……  
だ、大丈夫です…？

あら…♡…っは♡  
ら、らいじょーぶ…♡

飽きさへるなと  
いったのは…  
わらひ  
でしゅから…♡

ああ…しゅい…♡  
これ…も…  
くせになるう…♡



は…♡

は♡

は♡

は♡

は♡

は♡

は♡

は♡

は♡

は♡

は♡

は♡

は♡

は♡

は♡

は♡



ん〜、スレンダーだった静謐ちゃんが  
こんなにお腹もおっぱいも  
大きくなると、ギャップが  
エロいなあ……!!

そ……そういう  
ものでしょうか……

はーっ

はーっ

はーっ

ま、マスターが  
よろこぶなら……

うん、最高

あ、その……

ありがとうございます

トクノ

トクノ

トクノ

トクノ

トクノ

トクノ



あーっ

あーっ♡♡♡♡♡  
はあ♡♡♡

んっ…静謐ちゃんっ  
気持ちいい…?

んっ♡いいっ♡  
マスターっ♡

あ♡♡♡♡♡



あ……♡  
ええ……ええ……っ♡

こうしてマスターに  
触れられて……  
繋がって……私……っ♡

はっ♡

はっ♡

あっ♡

はっ♡

あっ♡

ああ……♡愛してる……っ♡  
貴方を愛していますっ♡  
マスターっ♡

ハッ♡  
ズッ♡

はっ♡

はっ♡

ハッ♡  
ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ハッ♡

ズッ♡

ハッ♡  
ズッ♡



貴方を喜ばせたい…んっ♡  
貴方に全てを捧げたい…♡

でもそれだけでなくて…  
貴方に愛されたい…♡  
ずっと触れて

抱きしめていて…ずっと、  
私を…放さないで…♡  
おねがい、どうか…♡  
愛して欲しい…♡









はっ...はっ...  
はあ...はあ...

あ

びしょ!

びしょ

はっ

はっ

はっ

ます...たー

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

がっがっ

がっがっ

びしょ...びしょ...

びしょ

びしょ

ありがとう、

静謐ちゃん

.....はい

俺も静謐ちゃんの事...

はい.....はい

はい

んー

はい

主従とか体質とかじゃなくて...

二人の女の子として、

きちんと見られてる

と思うから——

その...うん、安心して。

はい





……という感じでして、  
みんな経過は順調みたいです

ふふん、そうかいそうかい…  
や、一時はどうなる事かと思っただが、  
大きな混乱も無くてなにより！  
いやあ、これもひとえに  
キミの仁徳のおかげかな？

そ、そう…  
なのかな…？

まふん

しゅん

ふん

ま、色々と厄介事もあるかもだが、  
なあに！私がちょちょいつと  
処理しておくので安心したまえ！

あ、ありがとうございます



んもうっそんなことよりい…  
ホラホラ♡しっかり腰を  
動かしてくれたまえよ♡  
この頃はお互い忙しくて、  
しばらくご無沙汰  
だったんだからあ♡

へへ……  
ダヴィンチちゃんも  
すっかりエッチ  
大好きだね…っつと

ああん♡これこれえ♡  
んっ♡おっ♡これは…♡  
キミ…しばらく会わない内に  
随分と巧くなったじゃないか♡

ふっ…ふっ…  
そりゃ、あれから結構  
色々やってますから…っ



んんっ♡はあんっ♡  
もつと激しく…っ♡  
腰を打ち付けてくれよ♡  
んあ♡っはあ♡

お腹の赤ん坊にも  
届くくらいっ♡

んはあ♡あっ♡ああ♡  
ふふっ♡みてくれよ…っ♡  
気持ちよすぎて母乳がビュービュー  
止まらないよっ♡

はあ…はあ…っ  
ああ…見えるよ…  
ダヴィンチちゃんの  
えっちなおっぱい…っ



んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

おあ…ッ♡ほお♡  
ああ…ッ♡はっ♡  
いいね、いい…  
とてもっ♡

あっ♡  
激しっ♡

んっ♡そっ♡そろそろかい♡  
そろそろ出してくれるのかいっ♡  
いつでも♡さあ…遠慮は要らないっ♡

がっ♡

思いっきりこのポテ腹に  
キミの熱いのを  
注ぎ込んでくれ……っ♡







はーっ…はーっ…  
どう…?  
満足してくれた…?

はっ♡あは…♡っ♡  
ふふ…♡そんなの  
聞くまでも♡  
ないだろ…♡

ホント、キミとの  
セックスは最高だよ…♡





マシユもすっかり妊婦さん姿が  
板についてきたね

ふふ…ありがとうございます♡  
サーヴァントの皆さんと比べると  
随分と掛かりましたが……

何事も無く育ってくれてるようで  
何よりです♡

身体の調子も  
良さそう…？

……はっ♡



それじゃあ……え……

はい……♡多分……

ふふふ

ふふふ♡

ふふふ♡

ふふふ♡

大丈夫だと思います……♡





母乳垂れてる…  
マシユも  
期待しちゃってる？

もう…♡  
わかってるくせに…  
イジワルです、先輩…♡





はあ...はあ...  
マシム...

まっ...

はっ...

あんっ♡  
ああ♡は...♡  
激しくされると...♡  
んっ♡  
おっ...♡  
おっばい♡  
でちやいます♡

噴水みたいに...♡  
すっごいエロさマシム

あはあっ♡んっ♡  
ふふっ♡  
私のミルク見て  
興奮したんですね  
せんぱいっ♡

はっ...

んはあ...♡すご...♡  
せんぱいすごい...♡  
また膣内ナカで  
大きくなるっ♡

はっ...

はっ...

ゆ...さ...

ま...

ふ...し...

ま...

ま...

ま...

ま...

ま...





あ  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん

あ  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん

あ  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん

あ  
ん  
ん

あ  
ん  
ん

あ  
ん  
ん

あ  
ん  
ん  
ん

あ  
ん  
ん

あ  
ん  
ん

あ  
ん  
ん

あ  
ん  
ん

あ  
ん  
ん



はあッ...はっ...

あ...っ

ビュッ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

あ.....んっ♡

ビュッ♡

ビュッ♡

ビュッ♡

はあ...マシヨ...

うっ!!

ビュッ♡

びゅ

びゅゅゅ

びゅゅ

びゅゅ♡

ガッガッ

びゅゅ♡

じゅ+

びゅゅ...

ガッガッ

あっ♡

ん...はあ...はあ♡

はあ…はあ…

はー…

はー…

はー…

はー…

はー…

はー…

ドクドク

ドクドク

あ……せんぱい……♡

ドクドク

わたしのポテ腹に…  
アツイせんぱいのミルク  
かかっている…♡

ズボ…

ズボ…

ズボ…

ズボ…



ああ…マシユ…  
ごめん…大丈夫…?

んっ…♡平気です…  
ふふ…♡♡

もう…後輩の妊娠姿に  
こんなに興奮するなんて…  
先輩最低です♡



え、ええ……  
マシユだつて  
ノリノリだつた癖にい……

ホント……すつかり  
私も変態さんです……

トのッ♡

ん……♡

ん……♡

トのッ♡

ですので……  
責任取つて、いつぱい  
満足させてくださいね、  
先輩……♡



あぁー  
この重量感…  
たまらないなあ！

やあ…♡んっ…  
もう…♡そんな  
おっぱいはばかり  
いじらないでえ…♡

♡んっ♡

はあ…ん…っ♡  
ち、ちくび刺激されたら…  
またおっぱいでちゃう♡

♡んっ♡

♡んっ♡  
♡んっ♡

♡んっ♡  
♡んっ♡

♡んっ♡  
♡んっ♡  
♡んっ♡  
♡んっ♡



いじやないか、  
マシユの墳乳  
もつと見たいんだよ…  
それッ

んはあッ♡おっ♡  
んあ♡んんっ♡♡  
お♡おまんこ  
突かれながら  
おっばい驚掴み  
されて♡あっ♡

ト♡

ビクッ♡

ん♡

ビクッ♡

はあ…っん♡あっ♡  
でるっ♡おちちでるっ♡

ズ

ムムム

ム

♡

ビクッ♡

むにゅ♡

♡

♡

はあ…はっ…

すっげ…

スプリングクラーミたい

もうマシユマロおっぱいって

レベルじゃないなあ

このポリユーム感…っ

そっ♡それはあ♡

せ…せんぱいが

いっつも好き放題

揉みしだくからあ♡

ははは、恥ずかし

がらなくても…

褒め言葉だよ

褒め言葉！

あ

ト

あはは

アッ♡

フッ♡

フッ♡

また適当な事…んっ♡  
ばっかしい…♡







ぷらぷら

はあ……

このおっぱいは見えてたら……

マシ……射精すぞ……っ

ん♡う……んっ♡

きて……だしてっ♡

せんぱいの

濃いせーえき

だしてえ♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

バスッ♡

バスッ♡

バスッ♡

バスッ♡

ズッ♡

ズッ♡

バスッ♡

バスッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ん♡

バスッ♡

バスッ♡

はあはあ...  
くらっ!!

あっ♡

長女  
女女女女♡

せんはあ女♡





あぁ〜  
ふーっふーっ  
はぁ

はぁ♡はぁ♡  
おっ♡ほおっ♡  
おっ♡あっ♡

びしょ

だっ♡

びしょ

びしょ  
はぁ  
びしょ

びしょ

ああ〜……

ら Boom マジロの

ましゅげべ

妊娠おまんこ……やっぱ

気持ちよすぎるんだよなあ……

はあ……はあ……♡

ん……先輩ってば

またおかしな

ことを……ふふ……

それも褒め言葉

なんですか？

うん、勿論！

トク！♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

フム♡  
びん  
びん  
は ぶっ♡

トク！♡

もう……♡なら

しょうがないです♡



ダヴィンチちゃん…  
これは一体……

ふっふーん♡

いやいやあ…

折角のこの<sup>ボテ</sup>身体…

いつも同じような  
セックスでは、  
芸がないと  
思わないかい？

ほう…流石ダヴィンチちゃん、  
ノリノリですね

んんん♡

じゅっ♡

んんん♡

じゅっ♡

んん♡

んん♡

んん♡



そういうことなら

このちんぽ

天才にお任せしようかな

あは♡んん!

いつにも増して

嬉しいね♡

そりゃ

天才の試みですし、

期待しちゃうよ?

ふふ♡

それじゃあ期待に

お応えしなくてはね…♡



それじゃ…  
こう、かな…？

ん…っ♡そうそう♡  
このパンパンに張った  
おっぱいとお腹の…

はー♡  
はー♡  
はー♡

はー♡  
はー♡

三つの肉の塊に  
出来たくぼみで…  
ふふ…エロいだろ？♡

（ゴクッ）





んんっ♡…っはあ♡

熱っ…♡

うっ…おお…すご…っ

温かくて柔らかいお肉に  
ちんぽ沈み込んで…

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ふふ、どうだい、

気持ちいいかい…?

って、きくまでもないか♡

うんうん♡キミのモノが

ビクビク脈打ってるのが

よおしく伝わってくるよ♡

おっ…あおお…っ



おっ、おっ...

これすごい...まんこともまた

ちがった触感...ううッ

ふふん...♡

堪らず腰を振って...

ふふん♡

ん...♡

やっぱりまだまだ

キミもカワイイところが

あるじゃないか♡

ね、マスター？

はっ...はっ...はっ...

いや、だってこれ...

見た目も肉圧もエロ過ぎ...



あつあつ…だ、ダヴィンチちゃんの

膨乳ボテ腹肉まんこ…っ

はっ…はあッ…はあッ…

ん…っあ♡はあ…♡

うう…私もなんだか…

気分が…♡

は♡♡

ん♡♡

ああ…♡ちんぽ

擦れる感覚と…♡

必至に腰振るマスターを

見てたら…ん♡あ♡♡

ああ、すごっ♡

おちんぽビクビクしてる♡

うあ…もう…  
もう限界…っ





おはもっ♡

ッ♡

くろ  
ッ!!

プッ  
ッ♡

ビッ

ビッ

ビッ

ビッ

ジュッ

ジュッ  
ッ♡

ビッ

ビッ

うう…ダヴィンチちゃん…  
ダヴィンチちゃんの肉まんこ…  
きもちよかったあ…

ふう…ふう…

そ…それは

よかった…

ふー  
ふー

あ

は

ああ…♡

噎せ返るような

せい<sup>オ</sup>え<sup>ス</sup>きの臭い…♡

私も、アタマの奥まで

犯されるような心地だよ…

ん…あはあ♡



う…っ  
はあ…はあ…

ふふ…ご期待に  
応えられたかな？

い…  
言うまでもなく…

うん！それは何より！  
ふふふ…♡出産までは  
もうしばらく掛かりそうだし…  
存分に満足させてあげようじゃないか、  
ねえ、マスター♡





うふふ…見てくださいますたあ♡  
わたくしのおちちもお腹も、  
こんなに大きくなりました♡

ホントだねえ  
そんな清姫も  
可愛いよ

ふふ…ありがとう  
ございます、ますたあ♡

それで…ですね…  
実はダヴィンチちゃんから…  
ふふ…ますたあに喜んでいただけ  
方法をごきようじゆいただきまして♡

ほう…





ふふ…わたくしは少し趣向を変えて…  
こちら側を使っていたただこうと…♡

ほほう…！

あ…♡まあ…もうこんな  
元気にさせて…うふふ♡  
ますたあも準備万端ですな♡

ん…♡

トキトキ♡

トキトキ♡

しな

ギョッ

ギョッ

ええ、それではわたくしの肉壺…  
どうかご堪能くださいまし！♡



ううん…いいねえ…この、ちんぽが  
お肉に沈み込んでいく感触…！

ああん♡わ、わたくしも…♡  
この不思議な感覚…ああ♡  
恥ずかしさと快感で  
むねがアツい…んっ♡

ああ…きよひーの  
汗と体温を感じる！

やあ♡言わないで…♡  
しよ…正直な言葉でも…  
口にされると…ああ♡  
身体じゅうから火が出そう…っ♡

いっ♡  
ふん…♡  
ゾクゾク♡



ふふ…ごめんごめんー！

おお…っ、ああユレやっばいい…！

んっ♡ふ…っ♡んんっ♡  
はあ…はあ…ああ、マスター♡  
はげしいっ♡んっ♡

はっ…はっ…！

うおお…搾り取られるっ

ああ♡あつい…っ♡  
ま…ますたあ…♡さあ…♡  
貴方様の思うまま♡んっ♡  
わたくしに乳内なかだし射精して  
くださいませ…っ♡



あふりら  
はあ  
あふりら

ビッ  
ッ  
ッ

ビッ  
ッ  
ッ

すごおい♡  
ますたあの子種が  
跳ね回ってる…っ♡

ッ  
ッ  
ッ

ッ  
ッ  
ッ

ッ  
ッ  
ッ

ビッ  
ッ  
ッ



はあ……ほ……♡♡  
ああ……溢れ出る……♡  
わたくしのおちちから  
ますたあのせいえきが……♡

トク……

どろお……

フビュッ

トク……

トク……

トク……

ビュルルルッ

あ……まだ出てる……♡  
あついのまだまだ  
注がれてるう……♡



はー…はー…

すっごー…めっちゃでた…

ふふ…うふふふふ…

こんなにありますたあに

悦んでいただけけるなんて…

清姫は嬉しゅうございます♡

ああ…今のきよひーは

なんだか竜ってより

サキユバスに見える…

ぬふく♡  
びんっ  
ぬんぬ…  
びんっ

まあ…♡それは…  
褒めて下さっているのでしょうか？



うんうん、正真正銘  
褒め言葉だよきよひー

あんっ♡ま、ますたあ♡  
くすっ、くすぐったい♡

んん、この腋もホント…  
そそられるなあ…

♡ん♡ん♡

あん♡もう、ますたあ♡つたら…  
照れてしまいます…♡ふふ♡







ら、頼光さん……これは……

んんん♡

ふふ……♡いえいえ、

んんん♡

あの妙な杯で貴方と

結ばれてからこちら……

どういうワケか

一方的にやり込められる

ばかりでしたので……

今宵はひとつ、母らしい

振る舞いをご覧に

入れようかと思ひまして……♡

は、はあ……

んんん♡

んんん♡

んんん♡



むふっ!? おむ……っ!?

♡♡♡♡♡

はっ

はっ

んっ

ほおら……ふふっ♡

母のおっぱいですよ♡

さあマスター♡ さあさあ

ご遠慮なさらず……

日々人理のため、

力を尽くす我が子を

労い慈しむのは

まさしく母のつとめ……♡

さあ……力を抜いて……

その身を私に

委ねて下さい……♡

いっ……♡

♡キ♡

♡うっ……♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

んむらう.....



んむらう

んっ♡あん♡

ああ♡♡なんとも...

可愛らしい♡んんっ♡

は.....あ♡♡マスター♡

ん...ママあ.....

ああ♡♡一生懸命に...

赤子のように乳房を

吸いながら...ふふっ♡

こちらはこんなにも

かたくして.....んっ♡

しょうがない子ですねぇ♡

んむらう

んむらう

んむらう

んむらう

んむらう

んむらう

んむらう

んむらう

んむらう

んむらう



んっ…あむ…

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

ああ♡まだこんな  
大きく…っ♡あは…♡

まあまあ…母のお乳に  
むしゃぶりついて…  
授乳されながら  
おちんちんを握られて…

んっ、ああ♡吸いつきがキツく…  
ふふ…♡このような状況に…  
興奮されているのですね…♡



んんん...おっぱい...おっぱい...おっぱい...おっぱい...

んっっ!!  
んん...っっ!!

はぁ♡は♡  
こっついの...  
当世風に言うところ  
「授乳手コキ」  
というそうすね♡  
気持ちいいですか?  
んっ♡もうイキそうです?  
ふふっ♡

いいですよ...♡さあ♡  
母の手でチンポしごかれて  
精を放ちなさいな...っ♡



びび

びび

びび

びび

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

びび

びび

びび

びび

びび

びび



ズン

るるる

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

ふー…ふー…はあ…はあ…♡

はー♡

はー♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

はあ…はあ…♡

はー♡

んっ♡

ああ…♡ママあ…♡

ふう…♡ふあ…♡

んっ♡私も…

おっぱい吸われて…

貴方の雄々しい射精を

見せられて…♡

んっ…♡不覚…

恥ずかしながら、私も軽く

イッてしまいました…

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡



頼光ママ...もつとお...

トクン♡

ふふ...♡

ん...♡

よおしよし...♡

ふふふっ♡

ええ、ええ、

あなたの母ですもの♡

夜はこれから...ふふっ

もつともつと

甘えさせて差し上げます♡



トクン♡

ん...♡

ん...♡

ちゅ...♡

ん...♡

ん...♡





すみませんマスター……

私の我が儘を聞いてくださって……

いえいえどういたしまして。

しかし、静謐ちゃんの方から

お風呂セックスがしたいとは……

あの……  
その……

？

普段から……  
裸が当たり前の  
場所なら……  
マスターの前でも……  
そのっ……み……みられて……  
は……恥ずかしくない……  
かなあ……と……

フル。

フル。

フル。

……

ビクッ

ていっ

きゃっ!?♡  
ま、マスター!?

(え…何…?無口なだけだと  
思ってたけど…今までそんな  
恥ずかしがってたの…?  
こーいう事に関しては何りかし  
慣れっこな筈の静謐ちゃんが?)

そんな…ん♡  
いきなりい…♡

(ははあ…  
俺に関しては  
裸見られると  
恥ずかしい…  
ほお…)

あ…の…♡ん♡  
ま…ますたあ…♡♡♡

(なるほどなるほど、  
可愛すぎるの♡)



ふんっ！ふんっ！

ああ♡あっ♡あっ♡  
はっ♡はげし…っ♡  
あっ♡はあんっ♡

はあはあ…静謐ちゃん

あんっ♡ああ…♡  
おっぱい…♡  
んっ♡はあ♡  
ミルク…  
でるう♡

あっ♡んはあ♡  
これ…っいいっ  
ますたあ♡  
もっ♡  
もっ♡とさわってえ♡



はあ……ッ  
くう……ッ

あっ♡おなか……♡  
さすって♡ますたあ……  
そう……もっと……♡  
わたしに触れて……♡

ああ……♡  
うれしい……♡  
うれしいよお♡

静謐ちゃん……

んっ♡……すみ……  
すみません……っい……っ♡  
ああ……♡ごめんなさい、  
今更です……よね……







シャワー

おんあ  
おんあ  
おんあ

ん

カ  
カ  
カ

カ  
カ  
カ

カ  
カ  
カ

シャワー

う  
う  
う



その……んっ……♡  
あ……ありがとっ♡

あ……♡

はい

はあ……はあ……  
すごい量……

はあ……はあ……  
せ、静謐ちゃんが  
可愛すぎて……

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ





あぁ...♡  
マスターの...

マスターの精子...  
こぼれちゃう...♡

ちよっとまってね...  
んっ...

びしょ

びしょ

びしょ

♡

びしょ

びしょ

♡

ぬ

びしょ

びしょ

びしょ

こぼれちゃった分は  
また注いであげなきゃね

あ……ふふっ♡  
ええ、マスター♡

んっ♡

もっと私に……  
ええ……  
よろしくおねがいします♡

あ……♡  
ええ♡





うーんこのデカ尻…  
妊娠してから更に大きくなった？

もっ、もう先輩…！  
は、恥ずかしいです…♡

いやいやあ、  
産む準備万端って感じで  
頼もしげよマシユ…！

んっ♡言わないで♡

んっ♡  
んっ♡  
んっ♡



んんんんっ！はあはあ、  
しかし、この肉の圧力…！  
たまらんですなあ……

んっ♡やあん♡

ザザザ

♡♡♡

おしりにおちんぼ  
そんなに擦り付けてえ…  
もう……っ♡先輩は  
本当にスケベさんです♡

むむっ！！  
こんなスケベなデカ尻で  
誘惑しておいで  
なんと言おう言いな草…！！  
そんないけない後輩の尻にはあ…

ん

♡♡

♡

♡♡

♡♡



こらだっ♡

んっ♡おしり♡♡♡

んは♡♡

はぁ♡んっ♡♡

こ…これが…

アナルセックス…♡

流石にマシユには

いつまでもお腹に

無理させられないからね

しばらくはコッチで♡

んっ…♡♡はっ♡♡

んっ♡  
んっ♡  
んっ♡



あ♡か…身体を気遣っての事なら♡  
ん♡し♡つ♡仕方ありません…ね♡

ま♡

そうそう、  
マシユのためだから♪

は♡

ん♡♡んはあ♡  
あ♡♡あ♡♡お♡♡  
おしりのあなあ♡

はあ♡あ♡♡♡  
せ、せんぱいのカタチに  
ひろがつちやう♡

♡り♡りなんだよなあ♡

♡♡♡♡♡

♡♡  
♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



♡おっ♡

おっ♡♡

♡おっ♡

♡おっ♡

♡おっ♡♡♡

♡おっ♡

♡おっ♡

おっ♡おっ♡  
おっ♡おっ♡  
これっ♡すごっ♡

おお、すっごい墳乳...!  
フフフ...おしりの穴にちんぽ  
突っ込まれながらおっばい  
揉みしだかれて感じてるの?  
マシユもすっかり変態さんだなあ

あん♡♡そっ♡  
そん...なあ...♡

おっ♡♡

おっ♡♡

おっ♡♡

おっ♡♡

おっ♡♡





だって...だってえ♡  
こんな気持ちイイコト...♡

んっ♡

お？

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡が...  
我慢なんて  
無理ですう...♡

んっ♡

んっ♡...っ♡はあ♡♡  
わっ♡わたし...こんな...  
すっ♡かりはしたなく...  
どうしましうせんばい...

だっ♡大丈夫だっ♡て！  
生理現象！！生理現象だから！！  
マシユは可愛い後輩だから！！

はあっ♡んっ♡  
せんばあいつ♡♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

おおっ♡しっ♡...  
締まるっ♡!!?





あぁ♡  
あぁ♡  
あぁ♡  
あぁ♡  
あぁ♡  
あぁ♡

じゅわん♡

びんごん♡

うおおっ♡  
あぁ♡  
あぁ♡  
あぁ♡  
あぁ♡  
あぁ♡

うおおっ♡

じゅわん♡

びんごん♡

じゅわん♡  
じゅわん♡  
じゅわん♡  
じゅわん♡  
じゅわん♡  
じゅわん♡  
じゅわん♡  
じゅわん♡

あぁ♡  
あぁ♡  
あぁ♡  
あぁ♡  
あぁ♡  
あぁ♡  
あぁ♡  
あぁ♡

じゅわん♡

はあ...はあ...はあ...はあ...♡

おおおお...っ

ふふふふふ

ふふふふふ

ふふふふふ

ふふふふふ

ふふふふふ

はあ

はあ

はあ

はあ

あつ...♡

はあ...んっ♡

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

すっごい...尻穴ビクビク  
痙攣して...おお...  
気持ちいい...っ

はあ...はあ...あ...♡

お尻の中に...

先輩のあついのが...♡







Pregnant Order Complete.....?

靈基再臨.....?



**END**